帝國さして大し

全國人口七百萬人の

而してこの行詰りをフランス、

カン問題

のためバルカン進出の關門を開く 一ストリーにまで擴大し、ドイツ 一ストリーにまで擴大し、ドイツ イストリーにまで擴大し、ドイツ は事實上ドイツの關稅同様をオー

ンスの猛烈な反撃を受けること、フラことになるものであるから、フラ

はよ事性上ドイツの関抗を を維起した。然とこの によります。一九三一年程アリユー で政府はオーストリーと標 が成した。然とこの には、一年程アリユーニング

が經濟所に有無相神是し合ふさい が経濟所に有無相神是し合ふさい

相常してゐない。

諸國に特惠制度を

技術經驗者

は農産物の市場さして他を補足し

ユ講和條約以來初めて管理し

ーニング政府で

の經濟アロック製は紫悪脈状を基イアの經濟合作製を提唱した。こ

に附属すべき議院法その他の重要法典は常分これを作られもの、如くてある

なは今風公布されるべき憲法は戦行法に

いちつた

二情畫

**における切開至離な癌であってある。このオースしてゐるのである。このオース

日のオーストリーも迷症を有した を有し大統領を有する職理共和 はが八萬四千平方キロメートル 関の糖素を其へてはぬるがその値 はが八萬四千平方キロメートル 東際は三萬二千人とか持つてなか り前には海口があったが今の値 が、張頻關係及園内映製の繋 が、北京

リーのためにその利益を惨性にす

(はナチスの獨裁政治

イユ條紋修正機。

聞してドイツ

理がせしめず

化するに根違ない、この国家能残れーストリー問題は樹来線々実総がオーストリー問題は樹来線々実総

ユーツ農業諸國を救済す

カ面においてユーゴスラヴィア、ハンガリー、アの砂線を駆り、工業脈砂方館では、チェツコ・だがこの製に依ると、チェツコ・だがこの製に依ると、チェツコ・たり、「大変になると、チェツコ・たり、「大変になると、チェツコ・たり、「大変になると、チェツコ・たり、「大変になると、チェツコ・たり、「大変になると、チェツコ・たり、「大変になった」という。

打撃を受けな

脱を以て静敷を願く不合法、

れにしても、屋敷内の何處か

製運動に関心中島酸相は左の如く

もさるここながら今はそんな些まで行けば邦家のため誠に喜ばまで行けば邦家のため誠に喜ば、本質・一般に養成する共に、大学である、憲政維護連手とい、大学である、憲政・推議連手とい、大学では、一般に表している。 正されば、一般によっている。

現下の時局に對應する為め政憲 は大局より達観とて日本のため に結合すべきであり進んでは軍 部さも聯繫して日本國家の進展 のために全力を裹ぐるの常道で

無問題のやかまとい折柄東京市東京十九日養國通」議会を前に

政友會離黨 鹽月代議士

医療東十九日養國通過 南宗来電に 佐れば西南派領袖陽別訪問の途に 日午後二時南家に於て李宗は、由 日午後二時南家に於て李宗は、由 出居年後二時南家に於て李宗は、由 出版版の特派使節一行は十七 日本後二時南家に於て李宗は、由 出版版の特派使節一行は十七 日本後二時南家に於て李宗は、由



拉濱線

憲兵隊長會議

のたポロージンの順間グソニエフ 割ち舊帝政時代に土官學校長であ

期を設置せんご策

東甲であるさ傳

社報日洲滿社會式株所行動

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人馴印 地番一冊則関公東市連大

大阪 富田 腊子宫学

中島商相の産婆役 **蚁民**兩黨連繫具體化 ける兩黨代表

なる成績な事げるこさが出来る

したが护濱線の事懐について左の如く陰。 和く陰。 在するな見たがこれはこの地方 が相常富裕であるここを物語る ものであつて破道の関連に伴っ ものであつて破道の関連に伴っ て産業經濟の躊進が豫期される

主張である(寫眞は中島商相) 兩黨の幹部顏合せ

大體廿五日行はれん は迷惑が國民の信雲を恢復し國歌 は迷惑が國民の信雲を恢復し國歌 は世界事長を訪び正武雕繁の手續 きを執り、非常時日本の所要なる が、非常時日本の所要なる い旨勢明書を襲奏、なほ歌友には、離薫し身を慎み潔霊の一助さした

進んで軍部とも

共同戦線を張れ

産婆役の商相語る

かざ観られてゐる

廣西派は

勸誘拒絕

上海に潜入

の着るもくその概を増加し様に、土地に大力エート国人の土地に來る 国際になる筋 の

に入り結局合作は南京政府及國民 無所者の根本的改造が管理されて 無所者の根本的改造が管理されて がらにもようさて張縣氏等の勧誘。

の際過去の歴史と現實を無視したの際過去の歴史と現實を無視した 東京特電二十日發 が振務館の聲明につ

株に吹縄間壁に脈縦して日満脈像であるが他の各省の見解さば向 がであるが他の各省の見解さば向 がであるが他の各省の見解さば向 がであるが他の各省の見解さば向 職大使館に整

言務課

には末松警視

一日の健國三周年の記念日を卜してこれを公布する段取りさなるであらう、なほ今國公布されるべき憲法は戦行法に予経述これが撃撃を略脱橋した機様である、依つてこれを本國政府へ送府し各種機關に附議しるの承認を得れば愈々の不親し世下芝區高輪南町に滿洲國特命憲法總度調査支統公處を設置し各關僚方面の權威者を職務をより研究しつのて來朝し世下芝區高輪南町に滿洲國特命憲法總度調査支統公處を設置し各關僚方面の權威者を職務をより研究しつので、東京二十日委國通道滿洲國立法院長にして日本の法要博士の學位を有する趣能使氏は総て同國憲法勘算期仰の重要、東京二十日委國通道滿洲國立法院長にして日本の法要博士の學位を有する趣能使氏は総て同國憲法勘算期仰の重要 近く本國政府に送附

加國憲法草案脫稿

採用一段落 南級人事課古慣人事係

だった。

(地か?)

・ 諸威間の利害関 の利害関

が今度は政策連繋の無話製味店。

「大学とは政策連繋の無職のる中島機様へ お慰み。 0 うまく参りましたら に一揖とた。だが洋子の皿につけてある魚に大半食はれて、小骨が、 一きう、お世様大好きよ。 一きう、お世様大好きよ。 夫人は何時もの落着いた繋で云

はんて、原物はこ砂糖で味つけるはなんて、原物にを関わらましたのは! しまいいの今日は又何でそれがうまく行かなくて? を古がうまく行かなくて? をおがっまく行かなくて? というと思つてんのよ。 して、 こまでも は大量で しょくだい しょう まんてどうでも というと しゃく は大量で しょく はん 大量で しょく はん はん しょく

た。コーレーも果物も死さ無言のたが此の會話も其處迄で、再び さ云ふ駆しが押しあげて来るのだが、その寒に彼女はゾッと身内に寒い物が起るのな感じて、慌てて外の事を著へる様にするのだっ だが、さうでなさょうにも考へら さなく不安で出来なかった。 上を云ふ青年ではず 夫人は何時が説れて見様かど

ごうしたのだらうさ脳を撃めるのとはそはさ少しも落着かず、ピア てあの何時かの夜の三

『南京十九日登國通』十九日の石 歌記を講記がいて職選者政府委員 東主席勝光郎氏の本兼解職の作な 事項を假顧に影響したるのち指示事項を假顧に影響したるのち指示事項を関節に影響したるのち指示をが注意事項の設示あり、午後二 十時大連港外着線定 蔣光鼐氏解職 、原氏(関東郷外事課長代 ・時着列車にて辦任 ・大連市會議長)同 ・大連市會議長)同 ・大連市會議長)同 ・大連市會議長)同 2



圓五十

重大意義をも 村上理事歸連の途 開通 語る さ比較して實に感慨無量である を出して異れたことは淘に感 激に堪へぬ、これは泣濱線開通 でよって將來の利益な理解した によって將來の利益な理解した によって將來の利益な理解した

栗式後十九日夜新京ヤマトホテル北瀬に黎明なもたらす拉濱線の試出瀬に黎明なもたらす拉濱線の試

事は二十日午前九時襲列車で歸連の増築扱路宴を終へた村上浦畿理

ので假營業まで一段さに於て名實共 山線にて山海関郷由崎浦の途に就 【天津二十日 数國通】 來津中の關 小林參謀歸滿

決定せるオランダ駐割額

内閣より上奏の結果二十日御載可 山鉄定せるオランダ駐部旅跡公使に一九日 カ 大將親任式松木中將陸軍 齋藤 博

一くし正

圓五十四金

ボータブル出界

\ 現

タブル

型案緩和され

るか

政府内外の慎重なる態度に

陸軍も圓滿解

砕決を期す

「東京二十日数國通」 松木 南亮 ではせられたの「記む一楼」 では、1十日行にはされたの「記む一楼」に二十日行にはられたの「記む一楼」に表している。 なほ同時に待命を傾付けられた任陸軍大将

大連民政署管內會屯會長會議第二 角係主任な初め十一會長脚影池署長、成田地方課長、北 北小間便の生活の長い習慣から解からないちゃないの!

會屯會長會議

見 力してぬながら、ごうしても腕の可中に響まつてぬながら、ごうしても腕の中に響まつてぬる不安から脱れ切いでぬた。洋子も霊間の事をないが、何時も氣紛れから線紛をもかってるなかつた。とてぬなかつた。とてぬなかつた。とでもりしてら食べてぬたが、その磨りて、お給化の綾子を、その磨りていまった。とないが、その磨子を、その磨りに対してもなかった。 か、時も苛々してゐるか、でなければて、だつたが、近頃の洋子のひごく移

日本 にごまつかせたり目とで構くれた しなく自分の一春で離ってゐたので彼女がピアーまづいわれ、此のお魚・そ こする駅の意見を答れ、幾つかあれに慢ばかり多くて、確館で耐ま つた綿姫話も洋子の耳に入れる法れに慢ばかり多くて、確館で耐ま つた綿姫話も洋子の耳に入れる法のないちやないの! 展襲つた態のある洋子だつたし、 云ふ壊な何處か他の娘の子さは一

夫人は快活にならうさ

口漫を拭き作ら宣言した。

そこれこ

美

に難じ甲央常局さ電要打合のため に難じ甲央常局さ電要打合のため で記く外交部の名を以て反駁書を

失いに でではりさして抗議せる ででは、 でいまして、 が、 でいまして、 が、 でいまして、 でいませる。 でいまして、 にいまして、 にして、 にし

駐米大使後任

齋藤博氏任命

たが砂利も入れ本餐業に入ればかつた、平均二十五キロで走つかった。平均二十五キロで走っ

村上理事一行に焼から二十日糖齢村上理事一行に焼がして花瀬郷々遊部加藤寛像 加藤主任歸連

一く反駁

議に

五十キロは栗に走れると言ってるが、脚舎は全部出来よってるら、脚舎は全部出来よってるが、脚舎は全部出来よってるが、脚舎は全部出来といくない。

を 大衆型 ・値段にも を を を を を を を を の 進歩の

非常時本れり我等が国に 堂々我等の正しき道な 今こそ行かめ世界の前に 時々々々、前代米職の 日本の道を

勇まし

キネの音

正月餅の賃搗

石田侍從武官

金と戀と

獵奇

世界を求めて犯行

ダンサーと上海へ高飛びか

聖旨を傳達

中國銀行偽造紙幣

國幣を偽造

上海に本據を置き百萬枚印刷

黑幕に躍る南京政府

は をのまだ明けやらぬ聴能に動の汽 に連絡をさつてこの汽笛の原因を が完成が不動に思い地頭語所 原密直係説が不動に思い地頭語所 原密直係説が不動に思い地頭語所 原密直係説が不動に思い地頭語所 原密直係説が不動に思い地頭語所 原常が高が鳴る、海路 動像が織けられてゐたらしく大連 動像が織けられてゐたらしく大連 動像が織けられてゐたらしく大連 動像が織けられてゐたらしく大連

在橋に居住してゐるので或は女の ・ 大な橋響に手郎捜査中であるが、 ・ 大な橋響に手郎捜査中であるが、 ・ 大な橋響に手郎捜査中であるが、

ヤ、ボロジン、アルツエフ及び一蟹口經由にて満洲國内に搬入その即ち上海居住の露人ハラゴリでしてあるこうを残らたさ 南京政府援助の下に山海鵬およびを用ひて満洲國幣の僞造をなる 南京政府援助の下に山海鵬および 整ごする僞造剛は米國製の原紙 實物と殆んど同じ

「整治こて着州國内に脱んその を用いて満洲國幣の傷造をなる を用いて満洲國幣の傷造をなる を用いて満洲國幣の傷造をなる を用いて満洲國幣の傷造をなる 本用いて満洲國幣の傷造をなる 本用いて満洲國幣の傷造をなる 本の機様で一説には自萬棟の取順を を開いて満洲國幣の傷造をなる 本の機様で一説には自萬棟の取順を を開いて満洲國幣の傷造をなる の模様で一説には自萬棟の取順を を開いて満洲國幣の傷造をなる の模様で一説には自萬棟の取順を の模様で一説には自萬棟の取順を を用いてあるこの

溫州港口で 統濟號坐洲 驅逐艦菱出 うく~さ或ひは寺兒満州にまたはまで人を小馬鹿にして遠く近くば

零下廿度の寒

丸は十九日午後九時出帆現場には、一覧水上である横りで表動作業中である。 SOS謎の汽笛

今曉大連港で一騒ぎ

事件の関係者で

直接被害者は落札人

匪賊に 警備隊と交戦

呪賣す

被害者は李騰之氏で、若し李氏が 現在の處土井の犯行による直接の

が、『奉天二十日登画通』十九日午前 を十一時三十分終點線。地信號所南 中支里の地點で警備隊は約百名の 手機は、整造艦、戦中さの急報に接ら 下江橋警備隊は午後一時五十分臨 手が車で現場に急行艦戦中その後

傷害犯逮捕

(寫眞は綾龍) 小 鉢 物(平瓦銭均)ン すき焼、鍋物一式 上て愛見、榕園の来これな悪神殿 であり近く連浦を見るはずである

"綾龍"が

名譽の家表彰

前は迅速

東公園町火事

立寄りなお願申まずさ小鉢物で開店しました

二十日午後一時十分頭市内東公園 一本でには鑑火に至らない原因不明 を 町二十一番地ミカド自転車融資工 では場二階より変火し自煙濃々さらて では、1次につさめつ、あり、消防線では を 町二十一番地ミカド自転車融資工 を 町二十一番地ミカド自転車融資工 を 町二十一番地ミカド自転車配資工 を 町二十一番地ミカド自転車配資工 を 町二十一番地ミカド自転車配資工 を 町二十一番地ミカド自転車配資工 を でには鑑火に至らない原因不明 菅原技師歐米出張

日より

一十日迄

御用命願上皆樣の消費組合・

路仙・錦紗・裏絹・名古屋 富 夜具地座布圖



に答贈御に用常御

製等、各種豊富陳列 銀製、錫製、新金崎製、 な加工 な加工 を観製、場製、新金崎製、 只今福引附大賣出し中 銀製、洋銀製、鼈甲製等取揃シガレツトケース インと精巧



運動具・お人形・お菓子子供洋服・洋品雑貨

クリスマス 御祝御料理折詰 御 正 月御祝御料理折詰 発約衛注文に應じます間申込みは食堂で御取扱 申上ます



クリスマスのプレゼントに フランス香水

クリスマスのプレセントにフランス香水は真に好適で ございませう。そのチャーミングな匂いは。必すプレ セントさしての役目を完全に果すものさ存じます。 (中國コ テ ー令社製……芋 2,25…芋 10,50 同 ウ ビ ガ ン舎社製……芋 2,45…芋 21,23 同 シエラミー舎社製……芋 1,55…芋 12,50 同 ドル セ ー舎社製……芋 1,55…芋 12,50 同 フオルビル舎社製……芋 1,40…芋 16,50

コムパクト コムバクトは時の流行を象徴するさまで云はれて居り ますが。全く近代的な美しい容器のコムバクトは御婦 人方へのプレセントさして最もふさはしいものでこざいます。 佛國コテー會社製 ¥ 1.70より其他各種

化粧品詰合進物画 佛國コテー會社製のアトラクティ プな美しい個人の外御指命に從ひ一圓内外より如何機 にても調進致します。

「ごこよりも良い品を豊富に ごこよりも安く」



午後旅順部隊を視察

し巧に変を略えて・酸は無数方士 事務真土井信治(二)の犯行は多角 的な機節の事場に身を薄らせたの を機能小説に懸味を魅え、 側甲螺 の人物を選ぜんさそた動機による の人物を選ぜんさそた動機による の人であるこさが明明をた

競落金詐取の土井

一般り大村東さ奉天の街を軽々さし後たされた生活に途にモヒ中報に 住所不定水流のや子へでしての 登見、警察に届け出でたが 一般見、警察に届け出でたが

の上に襤褸の弥織を弥織の

切

0

レコード破り

春

全盛百

行方不明の實海丸

船體は壊れ四名無事

なに奉天の練龍時代から快樂に仕四年を大いで小川鵬に暫くるて上海で大いで小川鵬に暫くるて上海で大小川鵬に暫くるて上海に離れるでは、

ホツミさせ、山本動標(こ)能提以下四名が無事と降いて近親者は源をながきん許り喜んでゐるのださころ二十日常地水上署へ歐海線から「四名無事、艦はこわれた」協の入電があり職像者一同を査船を連目に取つて出動せらめ懸命附近海岸を捜査中だが五日を過ぎても何等音信なく經誤視されて表を十五日、消息を絶ち各方面に憂慮されてゐた市内北大山通り角男所有寶海夷の行方については搜去る十五日、消息を絶ち各方面に憂慮されてゐた市内北大山通り角男所有寶海夷の行方については搜去る十五日、消息を絶ち各方面に憂慮されてゐた市内北大山通り角男所有寶海夷の行方については搜

滿鐵社員會代表

兵士慰問金贈呈

けふ關東軍首腦と會見

一同

北西の風晴

軍手から脱れ得个奉天に流れて聖慶病院に入院したが途にモヒ

脚多謀神技と会見、湍襲社員会を投き十分間に取り小殿多謀と、村間に取り小殿多謀及、村間をは、一十日親七時本京して、一十日親七時本京して、一十日親七時本京して、一日、一十日親七時本京して、一日、一日、一日、

高層龍歌博士は去る八月盛夏君子 一家 大連へ 鳥居博士の

今日の小洋相場(時半

三十日

安値の店

洋灘は上京中の長館主が歐米

本へた混合プローまた第二選上でを 「程行鳥」に「ピックケージ」

「會議は踊る」「ロイドの冒険一帯圏行進曲)「モナリザの失踪」(大血煙」「カガアルケード」(大

善鬼惡鬼本日休載

高「相馬の金さん」
高三相馬の金さん」
富雲郎映画「麓の日本」「寛雲郎映画」
「曹の日本」「沢入祭」

代製は横覆シネマの「海の生命

を中心に混合プロを組むこさ、な映樂館の正月映画は愈々新興映画

映樂館の

正月映畵

混合プロ計畫

を据るる▲時代観は「丹下左騰」週間であるから「キング・コング」

域館上映 小泉氏が配給

資塚キネマ

▲いる~な熔機を考慮した上で 「悪は燃脚懸行でお客は先づ来る 一悪は燃脚懸行でお客は先づ来る をが先づ第一の緊決話である本家 ではないます。 破した模様であるが

まあ驚いた

男氏での職に十八日契線が正式に 男氏の戦闘により監禁を小泉友 左男氏の戦闘により監禁を小泉友 た男氏の戦闘により監禁を小泉友 た男氏の戦闘により監禁を小泉友

第一週ブロで既に試験をもた「泉 家はダメ▲総展大演内様で捧聴の をはダメ▲総展大演内様で捧聴の 大管土産」▲第四週に一州下左腰」 如妙=患疾腸胃

小僧次郎吉」▲そして第二週をロ

灰爐懷形固

間時二十持火

サービスガール敷名募集・御希望の方は本人來談下さい

日公開•

廿五日まで

互選舞踏會開催

手駆位 写選舞館会』を開催、会報・

片岡千惠藏の

見本资料共十銭… 小賣定價(千米人)壹袋十段 大阪博勞町

告

戀の

生

谷

原作吉川英治院東東三郎主演

快歩の日本

ビック・ケージ

演主ンヒジモ・ンワイ !判評といし惜はの切封に末年館樂映 清 銭士

キツネ顔分繋 名倉製作所

大連市伊勢町一〇二 電八二一〇番 倒

品澤山! 此の外鹽瀨羽二重ワイシャツ以下景

"壹斗取の大鏡餅" 不拘何方様にも鏡餅抽籤券を進呈す 本日より廿九日迄お買上げの多少に 本月卅日弊店店頭に當籤者發表す 壹斗取鏡餅 三寳共 貳升取鏡餅 三寳共 御十名樣

ネツスルチョコレート 美術容器 2,00-25,00 5.00 1.30- 1.90 1.80 1.2 2.00

人形ミルクかすていら 1.10- 5.00 ブ ラ ム ケ ー キークリスマスデコレーションケーキ 2.30-15.00 東京風生菓子。羊羹 箱 入 1.30- 5.00 子 讷 入 。80—3。80 フルーツ雑詰・瓶詰・籠詰 2.40-10.00 ハム。ソーセージ 體 詰 3.50-6.00



9.00-18.00 3.20-13.50 4.00- 8.00

煮 折 諸 1,50-5,00 3.50-15.00 2.00- 7.00/ 2,00- 5,00 1.50-4.00 3,00 3,10 2,20- 2,50 1.30- 2.50 1.40- 3.00

1.70- 2.50 ブドー酒 入 ブランデー 一本。二本 入 シャンパン 二本。三本 入 二本立三本立 於 本 本 2,50-4,50

- 3,00 からすみ。このわた。 鮎うるか 手搗のお餅 早々御申越下さい

通山大連大

場所 遼東ホテル七階ホー 忘 十二月二十二日 年 0 舞 E 會 谷

名

産

御

菓子

R Y O T 時日

時計干額特売+二月十日ラッ 某商店整理品。仁既879 字畸尚明堂 マトホテル

天婦うちあけ話

相段愛子

のクツイウンタス・ラバーバ

行

名番組を此料へ 金切 專門 染色、 毛 洗濯、

カワウ

メリー・クリスマス 24.25日午後六時 今すぐ 御申込下さい ¥ 2.50 【御子様方は適宜御割引申上ます】 美しいデコレーション 幸運金指輪の福引 假裝サーヴイ: 大連ヤマトホテル 電話3111



强弱材料區々で

波瀾を見せた上半

米のインフレ策が活況を招致

北鮮海港に

曹社では會員加入に反對

中央に意見書提出

無職院の九年度内地輸 については十河神事が については十河神事が

助金が大連始め沿線の倉護所に

ある、これに對し滿類に二百

瓦斯會社設立

のるで観られる、かくていると観られる、かくてい

日

時日を要すべく、殊に今シーズンで、質重の配給その他の他につきが、質重の配給その他の他につきが、質重の配給その他の他につき

拉濱線特產出廻

一半の騰勢から

世界生產工業

又。復·漸·減

米國の需給調整が主因

日野 (1) と (1) と

今期十五萬程度か 沿線に進出する糧棧連

は脱砂に附されてあるが、いづれ は脱砂に附されてあるが、いづれ は脱砂に附されてあるが、いづれ されてゐることは疑ふの餘地がなにせよ高率なる北南感道南部線よにせよ高率なる北南感道南部線よ

一間時に生産とりもその階級が遅れたも、 ではごうか、深水世界質量は生産さればごうか、深水世界質量は生産されば、世界の質易

借欵米棉を投賣 相場崩落に脅威さるト業者

邦人當業者は遉に不買

日滿實業協會

一 する感況である、又滿洲包米は微。 本見た日満驚樂協会の満洲支部は する感況である、又滿洲包米は微。 本見た日満驚樂協会の満洲支部は で一時は輸出管無の状態であつたが、 ちかつてぬるが、それも名のみで に一時は輸出管無の状態であつたが、 ちかつてぬるが、それも名のみで 然るに十一月には平壌のコーン会 また驚懸破の活動に至つてぬない 性深に百七十単を繋送した、 結局 ので新巻十一日午前十時より新京 地流に百七十単を繋送した、 結局 ので新巻十一日午前十時より新京 本書を朦朧在流過事の裾鱗合せな 本書を朦朧在流過事の裾鱗合せな 本書を朦朧を流過を表してぬるが、それも名のみで を執つてぬるが、それも名のみで を執ってぬるが、それも名のみで を対ってぬるが、それも名のみで を対っているが、 ちいと大連離下食縁所内で事務 本書を朦朧在流過事の裾鱗合せな 本書を朦朧を流過を表している。 支部開設 行ふさまにくるく につき協議を行ふここ、なった、 につき協議を行ふここ、なった、 につき協議のの鑑力を続する意味にお 係各方館の鑑力を続する意味にお の鑑力を続ける意味にお 動 輸入組合の低資油質問題は既報の 上腹運流識方を希望しそ は至つたが、見返り撤保を遂げる 方法さして前付規程には おにつきなほ戦戦流寒間の意見一 申込に對し 地につきなほ戦戦流寒間の意見一 申込に對し 地にする やりたがるが、お互に滿洲に仕一日本人は直ぐ規則づくめの事を一

意見一

一致解決

事をしてゐる者同士

見返擔保權保全方法

輸組聯合會では廿四日總

滿鐵賦課金案

世るもののつた處、十九日午後浦 が表を識じたここにより急輸直下 が表を識じたここにより急輸直下 が表を識じたここにより急輸直下 が表を識した。 が表を調じたここにより急輸車下 のあった。 が表を調じたここにより急輸車下 のあった。

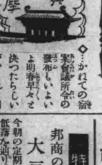
た結果一日も早く開館の必要に迫くより以上慎重を要する事さなつ

撫順

州割當問題

年度協定踏襲が妥當

最大人 () 最近 () 最近 () 最近 () 是 ()



第二回 50 邦人分七 第二回 50 邦人分七 第二回 50 邦人分七

株 15年0 15年10 15年

等值 六九六元七〇 高值 六九六元七〇 高值 六九九元四〇 上值 六九九元四〇 六九七元五〇 十二十日) 全 (1.24 大) [1.24 \top) [1.

清 鐵 株 (保合) 東短前場 東短前場 「東短前場 「東短前場」 「東短前場」 「東短前場」 「東短前場」 「中日 11公 1美法 11市30 十一時 11公 1美法 11市30 十一時 11公 1美法 11市30 十一時 11公 1美公 11市30 十一時 11公 1美公 11市30 十一時 11公 1美公 11市30

上海 (為) 共自 | 上海 (公) 大日 | 大田 (公) 大田 (公)

◆定期前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) ◆現物前場(單位錢) ◆明治(單位錢)

麻袋 歌地帽報に繳入分一高、 青十六分三高、為替同事、米日十 九仙安、當市は保合商狀乍ら商內 は相當活況 全皇 た 引際 氣型は 現 物三十七錢七厘、當限三十七錢六 厘、一月三十六錢三厘、二月三十 六錢六厘見當 。 。 一月三十六錢三厘、二月三十 六錢六厘見當 。 三七七 二〇 同 同 同 同 同 同 同 三七六 三〇 三七六 三〇 同 同 同 三七六 三〇 三七六 二〇

綿糸區々

なぜ満鐵を解體するのだ。

た林總裁は直に開會を宜し決議事項の採決ありたる後報告演説に入ったが如何なる説明をなすかゞ注目まれた今新職能の誤為感と詰めかけ前候なき物でしい光照版であるが改組問題が紛糾した結果當然本問題が中心となつて論議さる、大概、原展監算を始め検討多解出際し緊張した空氣の裡に開會した、今天の検討機能は登機能像室のごとく二十日午後二時より丸の内鐵道協會で棟、八田正副機械・

滿鐵臨時株主總會

地番一冊町園公東市連大

社報日洲滿餘

岩合製版所

鐵道協會にて時

哨資株の應募

募に對し三倍

額面超過金額六百廿萬圓

五十一萬八千二百二十株人員二 す、この申込株に對し強て廣告 て締切りましたこころ株數三百 と約三倍に達した次第でありま日より募集廣告をなし同月十一 萬三千九百四十一名の應募申込日より募集廣告をなし同月十一 萬三千九百四十一名の應募申込

要表されたが重なるもの左の如ら 建表されたが重なるもの左の如ら 進 級

参謀本部總務部長 少將 抵

橋本虎之助

久村 種樹

進 整軍軍砲兵學校長 少將 時乘

重 任陸軍中將(各通) 經理局長主計監 小野長治郎

いでありますが一い政府に於て決いるが、 政府に於て 関重なる手續

呆氣ない總會氣分

「東京特電二十日聲」問題の演演 6大小の株主で立錐の絵地なく大権主導管は概窓の波瀾を浚期され 部分は菊株の客紙な株主が演奏株株主響では概窓の波瀾を浚期され が側の金塊引揚げインチキ株で同たが案外あつけなく後つた。

観道協會二階の大廣間は定刻前か | の心配から押かけた連中らしい

もつて各位の御期待 總裁から報告があります を思ひ 一層の奮勵を 會社の業務状態での他につき副任の重きを加へたる | 株線裁より さ告げ八田氏から別頭の如き無告 あり八田氏は対線道中北鮮の一部間流 主旨によって朝鮮護督府の委託 主旨によって朝鮮護督府の委託 主旨によって朝鮮護督府の委託 主旨によって朝鮮護督府の委託 をうけまじて十月一日より京闘 をうけまじて十月一日より京闘 をうけまじてれまり京闘 をうけましてれまり京闘 をうけましてれまり京闘 をうけましてれまり京闘 をうけましてれまり京闘 をうけまって自然に於て をがあった はある人大連からやつて来た 社 等かの意志表示をなすもので一般 の成り に期待されたに揃らす問題の成り

一新株式募集に関

反滿軍擊退

歩必ツーポス

一周八十五五 十五五 钱 銭

に堪えない殊に の後援を得た結 のでは政府その

表を加へた五名の経動委員で経済 の結果左の五名に決定す の結果をの五名に決定す

(監事任期満了につき改選

上京目的達成 表さして總會に出席せる四氏が總表さして總會で出席せる四氏が總 表さして總會に出席せる四氏が總 表さして總會に出席せる四氏が總 で一記も響配してかつた ここに難して種々の膨脹があるが これは幹部から問題の大局から見

追加豫算要求

・ 『東京二十日登國通』十九日ラッ ・ 『東京二十日登國通』十九日ラッ

達賴喇嘛死去

るさ噪吟は影殺されたものであるリーメールのカリンボン發電によ

藏相農相に考慮約す

社員會代表

も委員長の立場に輝義のある以上、常然常日の密判は効力の無いものと認めるが正しい見解だいのでを真意能でも近で全議の上

々は益々責 國民一般が吾が

新監事改選さる 大橋新太郎、原邦立、小倉正恒 (以上重任) 森廣嶽(原富太郎 氏代理) 安田系一名

質問應答にしばし賑ふ

八田副總裁演說 けかこれに改革を加へらると

株主の利益

益の毀損を避く

藥庭家の界世

外傷と化粧に

メンソレータム

八分配整確定でありますで言ふさ

は下四人の理事に続事が養職芸術 以下四人の理事に続事が養職芸術 へてある、林伯の議長振り へてある、林伯の議長振り へてある、林伯の議長振り なか ← 手際よいとこ ろは流石貴族院で多年 ろは流石貴族院で多年 副總裁が業務状態を報告し今期と合う問議事項を終っていよく人口

殿寒ご云へご

アレ肌を知らず

メンソレータム黨に

凱歌あり

は、 ・ げました通り会社の禁業状態は益 な な好成績でありましてこの状況が な な好成績でありましてこの状況が が な好成績でありましてこの状況が が な好成績でありましてこの状況が

關係會社業績

八田副總裁より報告

鐵路總局好調

対大の實効は

健康運動に捧ぐる

メンソレータムは

榮光に輝きます

全世界の

インタナショナル、

本舗 近江セールズ株式會社

對西南關係に一進展か

村野策の追加廉算

で、三十名以上の関盟の全員八割の通り の通り の通り

一、保險料干園につき九園五十錢 ・ 一、保險金額を一人につき二百五 ・ 一、保險金額を一人につき二百五 ・ 一、三十名以上の閣壁の全員八割

ても鑑定した機械で二十二日のなが合せたる上浦を打合せたる上浦

後、『上海十九日發國通』中央西南合
なほ孫林氏の南下に就ては浜端端になった、一部で夫人同性クリスマス保暖保 総繁を奥へたことへられてある。とが一部で夫人同性クリスマス保暖保 総繁を奥へたことへられてある。とが明常で夫人同性クリスマス保暖保 総繁を奥へたことへられてある。とが明常な成づた名を動した後自ら胡漢と されつた今日孫村氏の南下により たが 郷紫を奥へたことが明歌にながの 一世 一部で夫人同性のリカスマス保暖保 は 一部で 一部で 一名 では 一名 では 一部で 一名 では 一名 では 一部で 一名 では 一名 では 一部で 一名 では 一部で 一名 では 一部で 一名 では こと では こと では こと

委員會を開き 態度決定

題を以って大衆運動の先頭に立つ「て非常時日本に突然な朦動をなす」づ除驚を陰徹して奥の天皇政治をいるで立つ標識洋有氏は今後如何「私には赤枝克鬱氏、北昤吉氏等わ「松陽氏はいふ「欲驚の繁澈が出来」「東京特電二十日夏」政繁繁徹を「ここゝなつたが、この運動の็態場」でく一切の戦闘が整へられてゐる

新鋭分子を糾合し更に前進

松岡洋右氏の蹶起

近く

英國は質に老大國でありまして、 ※5者いてゐました、夏(ボク中で がりましたので、武道會と云ふ日本 人が銀談した道場に報味練習に出 かけました、英國はスポーツの國 だけあつて一事歌外に出れば見物 だけあつて一事歌外に出れば見物

多数のクラアを有し釜々盛んには一番良いさ思ひまで、之には一番良いさ思ひまで、之にをしてものまず、英國に於いてもださ思ひまで、之に

ドの方が皮織がよいやうでした、コッチ大學さは毎年定期版なやつてるます、今の所オックスフォード大學さケンプ

ろでやってるました

なる傾向にあると存じます、毎年クラブ對抗の柔道大會もやつ てゐるさうです

ゴルフ等は到る一

北郷澄線及び奥地各方面より蘇驪、職側首臘部が如何なる態度に出て、
の鑑賞を促す運動を建して来たが、この北浦住民の機意に對し北端住、の電報及び私信はハルピンの日浦、職側首臘部の不識意に對し北浦住、の電報及び私信はハルピンの日浦、職側首臘部の不識意に對し北浦住、の電報及び私信はハルピンの日浦、職側首臘部の不識意を徹底。近に電源によって

馬車輸送に保險 一方北鐵蘇聯側の不誠意を

北滿沿線住民が彈劾

「新京電話」國遊は第一技術庭長 本間微雄氏に去る七日奉天において能がれた第二次車機委員會に出 間かれた第二次車機委員會に出 であるに京城においたが締塗土門子 世地監査の馬飛行機で巡視を終り 中野・地監査の馬飛行機で巡視を終り で変視したが左の如く融る があるという。 中野・地ではまる七日奉天におい で変視したがを終り は、東域においたが締塗土門子 ・世がなる。 中野・地に至る國道は全長 は、東域にあったがを終り は、東域にあったがを終り は、東域にあったがを終り は、東域にあったがを終り は、東域にあったがを終り

廿日大蔵を愛表主要貿易を十六巻の本月中旬貿易成織左の如と(単位千圓)

入超 三二三二十 一月以降累計 五〇、六二〇 份に同句重要商品輸出入概左の 如 6 編 4 物 物 二一、四六四 中 生 糸 二一、四六四 十 一 加三〇 1 二三二七

入超三百萬圓

中旬貿易

|呼累計||一二三三六出超七八八二|| なの方さしては

輸入 五七、二〇二 四六、六六九 輸出 五三、八六六 五四、五五一 中年间旬

ビン新京間

琿春敦化道路

大西省 大田 (大田) 大田 (大田

て陳藤堂が下野するさか、又は胡

るさか▲福建獨立を挟んで、

▲今に始めの支那の

一十萬國ミハふ閑散振りであった 材料簿で氣配變らず出來高僅かに 材料簿で氣配變らず出來高僅かに

二一十限

二二八四八

擦したがけでは何のヘンテッも

氏に徹底的に了解されれば、ほかスツカリ改革されたことが、

○現物後場〈銀述〉

いと成態の無意識、無言の政策観

になったさも思はるいが、

急設の要あり

本間國道局技術處長談

明の結果で見るべき點も多い

歐洲の旅から歸りてぼ

盛んな英國の柔道

株智なしてみたが大粋は陽楽は初 を使は充分であったと思びます、 今後英國に於いては日本に於いて 数年したスポーツさして底々盛ん になると思ひます、ドイツの如く は機な蟾蜍すると云ふことよりも がおさしてであります。 その後十月再びロンドンに渡っ その後十月再びロンドンに渡っ

育界は心身を膨緩する以外には何

况

に現代の歐洲の體

本日廰報を添ふ

組織内の罪惡を解剖す

内においても検査の請求に應すれた定むること、せり、荷主の便益を考慮し専用緑橋の出産しること、せり、い出週り数量等の關係によりこの出週り数量等の關係によりこの出週り数量等の關係によりことが出過り数量等の関係に

や、近來殊に頻發す

依頼して萬一に備ふる用意た

若くは恩給や退職賜金

・ 包装、重量等減額流保品で同 ・ 包装、重量等減額流保品で同

一、検査は社様の検査人これなな

一、田機務處長を免職され度しせられ度し

在奉代表會議

粮石取締嚴重

紛

佐藤交通部事務官を殿割に處

店は自己の地位を保持し、

・なった主要な點をあぐれば左の 等の機敢を計りの風情を期すること になった主要な點をあぐれば左の

日

安がある。同時にこの不安に

北鮮向大豆

準混保制廿日から實施

第1のルビン二十日餐園通』北磯藤 歌館代表パンドーラ氏は難に李督

六百四十粁に及ぶものだがその 一部はハルビン敦化の建設局事 あるが地方の治安維持上且つは 民衆の利便な働るため即時完成 た急いである

製前處玉殿が放なく該土地を選收 れが具體的研究中であるに從事してゐたものであるが、事 在の彩を得る見込があるのに從事してるためがあるのであるが、事 在の彩を得る見込があるのに從事にないて水田耕作地五百町歩は 工作に經驗を有する餘農

込があるので

李督辦一蹴

開東廳辭令二十日

路衛田

はならの時▲此の様態が持ち上方 とだもな次等、今でして、

六六六八満四四四不 一四四四八 九四三九新〇〇〇回申

發着費員切

ジャパン・ツーリスト・ビユーロ・

年末年始の休暇利用

伊勢町電 話

れない場合、磁震も 少数震も云つて居

無持はあったが、行掛りに捉は

木梨

鋼一▲菱刈大將(關於

雷な産婆役がなかったから、 て實現の運びに至らなかった▲適

今や愈々切別語ってい

電話係級及び無電係級を統一せる通信條級御批准の他(現行電信)

北鐵、滿洲國側の强硬

い。換言すればその收入の保證ーマンは獨自の經驗を積み難

「大田の經濟者なく財下海一石四十 地に於いて水田排作地五百町歩は 立た計畫し大能河、老哈河の合流 等の安全農村の側にならつて水田 地に於いて水田排作地五百町歩は 工作に經驗を有する網農を移住せ 地に於いて水田排作地五百町歩は 工作に經驗を有する網農を移住せ 地に於いて水田排作地五百町歩は 工作に經驗を有する網農を移住せ 地に於いて水田排作地五百町歩は 一工作に經驗を有する網農を移住せ 地に於いて水田排作地五百町歩は 一工作に終一次 のため毎年短、ハルビン、新京間の 東里後部游院は全部院選し財下流 馬車輸送が行はれて來たが本年も で が一方確凍北郷運覧は設外に 監判 地に於いて水田排作地五百町歩は 一工作に終一次 のため毎年短、ハルビン、新京間の 東里後部游院は全部院選し財下流 馬車輸送が行はれて來たが本年も で が一方確凍北郷運覧は設外に 監判 地に於いて水田排作地五百町歩は 一工作に 一工 「一工」 「一工」」 「一工」

無理な要求を

【東京二十日登画通】十九日開か たるに荒木陸根は「海から來る孫」 | 陸軍のみでは完全さいひ得ない | 飲々國際運輸が馬車輸送に一層の保証には充分用意あるかで質し | 時は根密著でものだ、かゝる場合 | カしてやる外ない」で應へた | 物の保臓に膨すると云ふので従來 | 表述の保証には充分用意あるかで質し | 時は根密著でものだ、かゝる場合 | 力してやる外ない」で應へた | 物の保臓に膨すると云ふので従來 | 物の保臓に膨すると云ふので従來 | ではれて來た特配物並に今後は根 | ではれて來た特配物並に今後は根 | ではれて來た特配物が原出して馬車輸送に一層の

米價四十

八圓

道運費より五物芸である であるが、何ほ馬車輸送運賃は癒 であるが、何ほ馬車輸送運賃は癒

熱河省内に水田計畫

鮮農の手で具體化か

電料の鑑問題につき間裏を負金を整の管行委員會に附議される根本

本食器は二十日養園通型概察の間、東京二十日養園通型機響に除るに、一日年前十時常中東部では、一日子が大きな、第十五回園際勢齢を、第十五回園際勢齢を、第十五回園院勢齢を、第十五回園院のがである。第十五回園院勢齢を、第十五回園院のがである。の、第十六回園で、第10年間で、10年間では、10年間で

常

奉天特市打合

いて開催し打合せななした二十日午後二時より市政公署にお

個への進出氣運を向上させた

さの出来ない痼疾を

說

機の空襲に備

荒木陸相祭語る

議を行ふこさになった

を返還した場合吾等日本人は如一
右外法権を撤廢し附屬地行政権

育(小中學校) 一を中心さして司を中心さして司を

部等につき審議を遂げる外日本人さしての自治療外日本人でしての自治療

關東廳官制

職員增加加

他府本會議可決

一
関
測
所
四
平
街
支
所
長
な
命
す

1十一日午前十時

一機は恐

利はそれが遊及して居ない。 随 支を合理的に考慮し、将來に備 ふる所以の常識も徹底して居な 一生な通じて私經濟の政 新進の我國人には

は関東線の企圖

は関東眼の企圖な重視する者で なべきだ。この意味に於て吾人 なべきだ。この意味に於て吾人 途に民族競争の基礎及び な安定力を

それがご

◆私は先総に順市路和園で催され ました愛國婦人會に順安部主催 もした愛國婦人會に順安部主催 の配表會に削招待を受けました

◇日頃老母に對っつけ度いる思う た儒学を着れ よくお参り数

合が経されま かにつけ元氣 交空気に緩い

なら、神影りのでなり、

て御職を申上る次第であります。要心から感謝致して居ります。要心から感謝致して居ります。要心から感謝致して居ります。

おさせん、斯様有観いこれません、斯様有観いこ

したことは如何に数人をして続きましたことは如何に数人をして続きません。のみならずそれから敷月せん。のみならずそれから敷月せん。のみならずそれから敷月を經過した今日も、何斯様に老を経過した今日も、何斯様に老 東新株区撥

東新 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 2 | 1 |

大豆弱保合

五葉 商 葉 商 謝近火御見舞 東亜土木企業 葉商會

社

高 九萬枚 一 月 限 三七、六 一 月 限 三七、六 三七、五 一 日 限 三七、六 一 日 限 三七、六

况口干目

謝近火御見舞、大連市淡路町二、 ニング大連支店

類燒御見舞

☆工。場場

昭和八年十二月二十二日
四人事に至らず候間御安心被下度候御見舞に預り難有御禮申上候 入連自動車 離話 社 失火に際しては

ミカド自動車工場 かつけ病

イトの精

破產宣告 快速市神明町八十八番地大連市神明町八十八番地 大連新神明町八十八番地 大連新神明町八十八番地 佐々木 正 一

る

右ノ者ニ對スル昭和三年へ破立第八一日電法院ノ為シター、 (1) では、 一日電法院ノ為シタル破重宣告ニ 對シ公告法院ノ為シタル破重宣告ニ 対・破産管財人 大連市但馬町二十六番地 ・第一回ノ信権者集合期日 昭和八年十二月十五日迄 で第一回ノ信権者集合期日 に四和九年一月十五日迄

洋服類奮裝

筑後屋齒店

1月6日

金60圓100名

12月23日

大連案內所 3715·4713

關東廳地方法院

満日社印刷所 印刷般

國務院總務廳人事處編纂 政府發行最初の 職員錄

二三八七

感々發賣全滿各書店にあり申込を乞ふ 與安總署、全國各縣全職員揭載 中央諸官廳並奉天、吉林、黑龍江、熱河各省]

出たり!!純國産リキユル 發兌 風 美術壺色々 女 堂 化

大きにおいてアメリカさ同じくスポーツを生さしてぬます、一は を発生してのません、大試合さ なこさはありません、大試合さ なこさはありません、大試合さ なこさはありませんでした、見 く参集してゐませんでした、見 で乗しむのでなく實行して樂し ではませんでした。見 博物館の説明にも 教練をやり ます、整備の完成は自然國民體育工作の職上に重大關係を持つものさ存ます。否々は自己の緊遇に應じ は年々質に多額の総費を投じてゐ 諸國に於いては鑑育設備の完成に

は始んごが野 を見に行きま

イタリーも 4 管底線が

麻袋變らず

綿糸保合

十二月十七日より ◎試 飲 京風味宣傳大賣出しの爲 會

(角町野刮町勢伊連大

たここと思います。 たここと思います。

をの宗順であり、 作民同様にる 我 「観家に於ける總經示、總原土神、 「関家に於ける總經示、總原土神、 をの宗順であり、 作民同様にる 我 「大御鸞であります、 大麻は又一お

の日本人の家にし神宮大麻を積布

非常時に大方の猛省を促す

御歌感によつてこれを國家の事務 さして取扱ふこさになり、その後 かったいたのです、大麻の頬布が早年 かられたのです、大麻の頬布が早在 かられたのです、大麻の頬布が早在 かられたのです。大麻の頬布が早在 かられたのです。大麻の頬布が早れる

金刀比羅神社 名司 平田勝重氏談

宮大

年の幸を祈る

宮の師職家より全國に頒布してる維新以前は「お破機」で稱して耐

は職ての健康状態もよく外つてるでは職ての健康状態がありまる外ですがあ、受職する前に頭には、大きなのために理在一年体養した方が効果の形式を悪び人機能可後の受職延期になる方法を悪び人機能可後の受職延期になる方法を悪び人機能可後の受職延期になるなりにできない。

日

東 けて欲しいのです、最近の人要試

起きて勉強する替慣なつ

さげ

なく極平易な問題ですから先づ他

天がしては残念です、

で温かいものを載くやうな栄養價

のではありません、あれだけの

はどうでせうか、次に眼を然せの

最後に撃撃撃機の際行で

思を及ぼされやう、又その見童に見童たちはそれら、他の生徒に

す、壁校では極寒でも換気には注き方で充分注意される必要がありま

味に於て殺す事になるので

是非換氣に氣をつけて一時間に

学名 に耐へる見込みのな

つ健康を

日熱化す勉强期を控へて 保護者への希望

「寒寒の恐れある病氣をか強感」三の三ヶ月は歴版を書も栄養不良

校のお姚常は何さしても大したもいのお姚常は何さしても大したものなってでさい、次に撃 注 題でせう。
は に努められることが何より先決問ま に努められることが何より先決問に決意して非勝相應の運動を行ること

- 然と何より健康が第一です

参に演
のサーゲイス振りをお知 鐵道小荷物便利利用の方々の御夢 できいふ制限なく何ごきでし (約十三貫目)まで時間は何時ま小荷物便の重量 継帳は五十キロ

のラシャの小布等でこんな美しい のラシャの小布等でこんな美しい の通撃数にしても家庭で顕物数に しても撃数される贈物さなりませ しても撃数される贈物さなりませ しても撃撃される贈物さなりませ て二三日おくさ平にも、重元をのせ て二三日おくさ平にも、重元をのせ 空へ帰って記さ の三縣では際までお持ち込みの手 特に着縁から宛先 左眼で檢查表

見えない

した。最近後がついたのですが左 いで有眼は下の字まではつきり見 たます。女際液学製造時までは軸 方さも完全に見えてぬたのに矢服 リタイプライターのせいでせうか になせんが眼鏡はかけた方がよ いですが、なほ今後の歌院法で プライターを六年程明いてゐま

殊に母親に屈抗器の異狀があるは體質の關係でその兩親の一方

いのです。

素計七十手飛金歩成柱 本三八十手飛金歩成柱

◆…34年の幸運を振出さう はいふのでせうか? 新年 用の室内玩具は「転送ダイス 展の室内玩具は「転送ダイス

3

年の室内玩具

平大人の玩具なんですが。

體できまつてゐましたが新

さいふなかく「洒落たもの

用等いろ~~彩しい

一般も従来のダイスは立方

うに概じて小塾で、ダイスからこり出して娘しめるや

しに、ちょつさ内ボケット の退風な豊休みのひまつぶ

ダイス、ツー・ダイス、アーのつれづれに、オフキスアイブ・ダイス、スリー・ ◆こひよいさ並称ったカフェ

ものがあります。

が多いやうです。(ナニワが多いやうです。(ナニワのの色々)

本午前六時冊分 ラヂオ勝操第二 本午前十一時 相場(設勢、特産 本午前十一時 相場(設勢、特産 本年後零時五十二月二十一日 本午後零時五十二月二十一日

滿鐡の年末

カで丁寧に逃壊によく一押し詰つて 一に、贈られる監察記がドット郵便 に、贈られる監察記がドット郵便 一に、際に押しよせて探覧を聴手 一に、際に押しよせて探覧を聴手 一に、際に押しよせて探覧を聴手 一に、際に押しよせて探覧を聴手

安東 一五 二五 四〇 五五 安東 一五 二五 四〇 五五

\$

て

を ではありますまい。女歌生時のではありますまい。女歌生時に近親の兆候があつたかに左眼に近親の兆候があつたかに左眼に近親の兆候があつたかに左眼に近親の兆候があつたかになった。 ←午後八時三十分

平手、先七段△溝 特選 新棋 戦争 松關三郎

如く九十一、九十三さ應じてる いまっきり決まってゐないだけ に恐いやうできた。それに諸の に恐いやうできた。それに諸の ● 一〇五ソ十二 ○ 一〇六ソ十二 ○ 一〇七レ十三 ○ 一〇八タ十二 ○ 一〇八タ十二 一分 三 ○ 一〇カ 三 ○ 一〇カ 三 ○ 「特限時間条六時間) 對局者のことば

100段藝澤庫之助四段藝河 芳勝

棋院季大手合戰譜(第八局)

実物と全

*

家内は全国

書店にあり

ます。今直で

六卷的客

整画の責任者大角極軍大臣がまた毎頭へ火のやうた

の高級將技がズラリと暫を遊べて執筆してゐます。

れは得られません。正に全滅軍総動員でありま

全六卷 金は全部を國防費へ 此の全集の申込 愛國出版 らにして、愛国 加出來ます

頭者は居なが

諸外國ではいづれも此の書物を中心に大寒な物線を起し ~するのは、吾

間に合はの大盛況、大震行。以て 版三版四版と、矢線早やの増励も 如何に非常時が切迫してあるか

に発験してあるかといふこ

全部書おろ

み下さい。

店にか申込

最寄りの書

には、鬼が勝、末次戦権と駆び続せられ世界中から他 第一回配本海軍篇

負けてたまるか

豚がやあるまい 腹の中らしい ひと皮むいた のめのめと

44

界お歴々の というのが、世

さも知らない。今にヒド 目を見せてやるぞ を知らない。空襲の痛

本人は敗け戦の

蓋平縣棉花協會發會式

酷寒の満洲里に

京新ヤ

增築完成す

緩和される旅館難

大連牛乳株式食材電四五三七番 ボ州牧場 電話六一三四番

では常に百賊婦りの蒙古殿を収 所では常に百賊婦りの蒙古殿を収 所では常に百賊婦りの蒙古殿を収 所では常に百賊婦りの蒙古殿を収 海飛水事を認むた、師ち午後二時頃 大鵬ぎを減むた、師ち午後二時頃 大鵬さを減むた、師ち午後二時頃 大鵬さを減むた、師ち午後二時頃 一手に勝く小野礁太氏の馬匹購入 勝っては常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常に五大慶の昨今を 一方では常に百賊婦りの蒙古殿を収 一方は常により後は旅行先の小野氏へ 田 一方ではなるまれた。 一方ではなるまなり、師を行ふ事さなつたが何分で命員 した。 一方ではなるまなりまた。 一方ではなるまなりまた。 一方ではなるまなりたとこ。 一方ではなるまなりまた。 一方ではなるまなり、 一方ではなるまなりでは、 一方ではなるまなり、 一方ではなる。 一方ではなるまなり、 一方ではなる。 一方ではなるまなり、 一方ではなる。 一方でなる。 一方でなる。 一方でなる。 一方でもなる。 一方でなる。 一方でもなる。 一方でもなったったっ。 一方でもなる。 一方でもなる。 一方でもなったっと。 一方でもなったっと。 一方でもなったっと。 一方でもなったっと。 一方でもなったっと。 一方でも

る十八日未明職等を練散らして低 出動すべく班覧総成中であつたが

範躇別の丁號は職工宿舎である。 は課長主任が夫れる人移戦黙爐山

明春以後総常の方法を以つて利用明春以後総常の方法を以つて利用 明春以後盛雷の方法を以つて

宣撫班莊河に

出

動

積雪を蹴

事態官撫班は奉天管治安維持會の「大石橋」 淅洲國協和會大石橋飛

する試験で海岸野

即城に到り海岸の

三角地帯の宣撫

炭疽病發生

イラルの大騒ぎ

密輸者を尾行

金品を騙取

瓦房店で五名捕

はる

有卦に入つた

鐵嶺電燈局

こうの蔵末も朗らか

鞍山景氣に溫もり

近年なき歳末風景

製鋼所に惠れた鞍

事近日

中

吹鳴)イ、親王御降誕の場へ通報(モーターサイレン

各地の

十九日協議の結果御際事座報際事と観察市民は職権市民は職権してるが 社に於て午前十時より繁告 鐵嶺 日一日で遊る御 に関したの如く決定した を日滿市民に渡報す(但し を日滿市民に渡報す(但し を日滿市民に渡報す(但し を日滿市民に渡報す(但し を登場 を表子御縁談 一分間長聲 し時とす) りを表子御縁談 一分間長聲

速報奉祝準備

低利資金も

が整飾所の第一脚社で整築に以上したるとのでは、一角を建設することになってゐる。然行せらめ、一場社では、一切でゐると 【四平衡】供通線機解脈に対ける 総行せらめ治療が選生せしより監地 総行せらめ治療が選生せしより監地 を支援二十餘名の獨東轄島が登生せしより監地 を支援二十餘名の獨東轄島が登生せしたり を支援二十餘名の新患者が登生せしたり を支援二十餘名の新患者が登生とが近 を支援二十餘名の新患者が登生とが近 を支援二十餘名の新患者が登生とが近 を支援二十餘名の新患者が登生としたが を支援二十餘名の新患者が登生としたが を支援になるがなりをに を対した。 をがした。 をがした

借り手氣乘り薄 鞍山は申込者なし

では、またり現代では、満洲町の燃飲が鑑ったいものだり以上に織者のでは、前途にして験りあり、前途にしていたの光り以上に織からいものが置いたの光り以上に織からいるのが置いたの光り以上に織からいるのが置いたのでは、前途にした。

製鋼所の社宅

『奉天』 浦洲の治安維持を鑑道の 手腔を受けると共に観響より係官 時理響論に多大の赤線を戦めた織立等。 が現場に急行機能をならたが中腺・腫瘍の浦朔兵は十一月三十日除腺・長に宛た遺書があるのみで原因其 時かと腹もの中に放倒ではなく憧がれ 院家を告げたので 都会地における 能会地における 意 元真はおさして いた十七

計六百月で管分後ぐこさになって 營口警察隊員 識別徽章を決定 市警察は赤布に市

0

ものである、但しまテル技術希望 を関目前から電報照合の必要があら が日前から電報照合の必要があら

満日案内

家庭群座談會

白帆・天帆高級御化粧紙は

常盤横河島ミシン電話六六八四

内地 土麻は連東百筐店 大々的設出財場名賞共に 西公園町六九番地 一大本的設出財場名賞共に

·市伊勢町五三柘卷半门祇青

發疹チフ

ス

伊通縣鮮農に

無いるのでなった。 「大きない」 には、大きない。 ないものでなった。 はいものでなった。 はいものでなった。 はいものでなった。 はいきのでなった。 はいきのでなった。 はいきのでなった。 はいきのでなった。 はいきのでな。 はいきのでない。 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいきのでは、 はいますが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまが、 はいまがり、 はいまが、 は

「書口」整日地方事務所主催にて 二十日午後一時より家事論習所に 於て家庭婦人生活座談會な課鑑し 小、家庭生活に於ける精神的同上 九個園るに適切なる方法 一大、電話車列である方法

勇士、天國に凱炸 朝鮮酌婦ご心中 除除兵

守備隊の一

世文 まかいり。 電話二二六四五番 電話二二六四五番

フヨ 品 書画賞堂

坂本 **路院** 作漢町二〇西廣傳幼稚園與

不用品

協和會減員

不用 品親切本位置や 常強可度過雨尺電話六八四 1 3 常強可度過雨尺電話六八四 1 3 特別高價質受えず 日盛町 だじまや電六六〇 1 5 行令が買時 報 参 上 1 元 九五 行令が買時 報 参 上 2 元 元 九五

大連市着狭町(電車両隣門前下)

いおいし

アマ酒

家政

女 中 新京行女中を求む 事集月収入保護評験無く ても可速東ホテル地下室 女中一二名入用電話八四七四番電話八四七四番

女給 さん入用、多忙に付き至 漢連町花屋ホテル様 難の酒場

恩給 利安く最も長く立替

呼吸器障害に

實印の御川

水素 暖房付 を か八巻食事

牛乳 バター、クリ 印書帯が交外 小林父七支店

四ツ目のしく葡萄酒を 正旗の一件。 油断大敵倒れれたきに悪疫豫防 電話五八四九番

青 門松用新荷着案內 奥地の御注文は 成るべく早目に・・・ 成るべく早目に・・・

家政婦派遣師住込何れる 共濟寮 電三六六三番 大連市機花塗ー四九 強前在の横より入る。 一次に可能を前では、東本願寺前 本代がド、チャンピオン 一次に一般に対応で入ります。 一次に一般に対応で入ります。 一次に一般に対応で入ります。 一次に一般に対応でいます。 一般に対応でいます。 ・他に対応でいます。 ・他に対応でいまで、 ・他に対応でいます。 ・他に対応でいます。 ・他に対応でいます。 ・他に対応でいます。 ・他に対応でいます。 ・

●遠近に不拘迅速に配達致・一升 三十 製造元 片 岡 独 店

校正四月X 光線應用

御使は富士へ、第三二四四四番大連署公認大連署公認大連署公認

第二三六五九**協昭洋行** 幼稚園用具――近他

専門の人気堂へ大連市泰阿二電話四三四九番 無板鈴木式、福岡は、墨を

中川上路 科醫 電話三九七一番 電話三九七一番

謄寫版の御用は

信濃町電停大連檢番向小路入る

大連猟生高女前、電話八三二六番 クリーニングは

女子 英文タイピスト探鴨、和 芸の出來る者年齢不問高級支給す ・ 一年前九時より本人來談の事 ・ 報島川四九五品ピル三階 ・ 数島川四九五品ピル三階 ・ カーロウキツ商会

西公園町六九 電話八二〇三番

要復(三十球 二側五十銭要復元 日本 橋 葵 局 間話ハニ六ニ番 間話ハニ六ニ番

地金銀 專門賣買 大連市山福通五五 大連市山福通五五 大連市山福通五五 三清洋行

告仕候追而列車ホテルは十二月十九日限り閉鎖致候 の程竣工十二月二十日より營業開始仕候に付此段謹而工事中の新京ヤマトホテル增築新館(三十一客室) 新館増築開業列車ホテル閉鎖廣告

院はムリンスキー(九蛇)より哈上戦をてへトに、四九戦をそれぞ 石炭輸入 市民寒氣の前に慄く

で、一方段質の確疑の繰りを のであり、軍事工作で 職職して が、一方段質の確疑の輸入を絶に が、一方段質の確疑の輸入を絶に であり、軍事工作で 職職して であり、軍事工作で 職職して であり、軍事工作で 職職して であり、軍事工作で 職職して であり、軍事工作で 職職して 脱蛇がにせまりついある排から花さいへども飛炭の機能が嫌悪され

- 八日莊嚴なる除幕式

獨冠山富士を背に

税田氏携へて上京

腐心する棉花協會

棉花會社の買付け 來年度では中止か

「製器出」へ秋来観光山市民の赞 中の忠魂岬は賦々婆丁を見館地形。 中の忠魂岬は賦々婆丁を見館地形。 中の忠魂岬は賦々婆丁を見館地形。 に使って飘光山峡町境内に慰認・窓

まのり正事者選出、 能融氏に亦勢 に報ゆる意味に銀盃の機乗あり午 聖旨を拜して |奉天|| 潜海鐵路局昨今の鐵道收

女給を攫ひ損ね

怪しい男の暴行

奉天署に引致取調べ

渡

皇国與慶在此歌

謝恩演藝會

一演奏十六日午前九時飛行機の人 と前の離上には感識を緊張の色が と前の離上には感識を緊張の色が があってあた、終つて停徹政策に際

瀋海沿線邦人增加

昭和八年末で事態前この比較は大 地間 の増加は非常なものであるがその ま

「本天」監地の麻雀は海洲事態前 を大力でも麻雀で事態後は更に盛ん で麻雀からダンスに続りダンスも をいしても麻雀で事態後は更に盛ん さなつて之が繁栄さして正式評明 で麻雀からダンスに続りダンスも をいしても麻雀で事態後は更に盛ん で麻雀からダンスに続りダンスも をかしてたが繁栄さして正式評明 が一杯、これも一時的のものか加算 がその歌きは密局で規定されるい。 をいしてとが繁栄さして正式評明 が一杯、更に膨緩がしてある。 をいして、とかしているを時代を管理。 が一杯、更に膨緩があったが現在の窓間を の解を見せ麻雀の黄金時代を管理。 が一杯、更に膨緩がしてある。 で麻雀からダンスに続りダンスも の麻雀は寒部も現在の窓間を のまた、しかしている。 のない。 が一杯、更に膨緩がしてある。 で麻雀からダンスに続りダンスも の解音は窓な時には一ケ月に二百 で麻雀からが、たなってゐる今日麻 家覧も支掘はれの脱憾である。 で麻雀からがってなってゐる今日麻 家覧も支掘はれの脱憾である。 である。 である 奉天の各クラブ窮迫

九年度は十五萬餘圓

小爲替を盗

御家庭が明るく

いつも朝かな御喜びの内に

情操の御教養にもなり

藝術の御素養に

なり

御家

質も

六百名着奉 二十四日任地に出發

需要增大

マッチの

展より観路機局に採用された六百 を各々配給する事となった 【奉天】日本鑑道省及桑園合鑑道 回之が認可を得たので三萬七千

安奉線に

安東輸組低資

よめ止射を康健

定價二十銭 全國各欒店にあり リウマチス

浙病消渇に宇留神湯

明日の精力を創れ

8-21

に闘する件並

地域上に

ボーナス 異員に

が布は血液の循環を良くし、新陳代謝を迅速 た體内の毒素を速に體 外に排出し激潮たる英 外に排出し激潮たる英

朝的 タメコミ云ふ 何ミ云っても キャピタル

金世本

爾カステロン・ブランデ 跨るはこれ! 品質に於て は第一位を 七位なれど 佛國斯界の 輸出量は第

日本ビクター蓄音器會社日本樂器製造株式會社

浪速町賣店 電話四一四八

お可愛いお子様の為に パ様の御英斷で



日本橋薬局

發電元 泰東洋行

皇后陛下

頭の

菱刈將軍

大、豚の飼育を奬めて奔放無碍 菱刈明朗將軍來る

来連、直に自動車にて旅

四、五日滯在

昭和維新行進曲』

及賣禁止さる

レコードに吹込まれた五・一五

流行前に受難の涙雨

議論沸騰の末

· 養教授總 · 議論 · 議論 · 議論 · 議論 · 機 · 機

に總辭職

◎松竹梅賣出し 用月正

小磯參謀長 幾久屋花

[撫順電話] 二十日午前七時頭撫順炭礦東郷坑西屋濠坑内四片において突如蘇然たる菅郷を養しガス爆砂城内一頭に火爆が燃え搬がり大慶事を認起從事員四名死ご、五名電像、九名行方不明さなった、怠報により徴隊を養しガス爆砂城内一頭に火爆が燃え搬がした。 原迅並びに抵害額目下調査中

死亡四、行方不

院その他能機能に電文趣旨を係へかのかり、管部、壁板、銀行、飲む、寺野板、銀行、飲む、寺野板、銀行、飲む、寺野での他能機能に電文趣旨を係へ

大連醫院の

掻つ拂ひ

遂に捕はる

映畵見物にお灸

小學校生徒の

た同情金 關係者 三百圓以内を光院宿泪所、光院宿泪所、 が分配方相談 四、名前分別。

千五百國 - にて夫々質眩者に分配される管 資蓄堂、大連 に上るこ鎌想されるが、右は警察 なほ大連、沙河口雨野祭署に寄せ

を人は二十日大連署司法係へ子供 大橋夫人等附 市內乃木 大橋夫人等附 市內乃木

裏面易救済會へ十個寄附とた 沙河口居住坂田嘉一郎氏は沙河口 の一次田氏・一郎氏は沙河口

年始 XX B 66

of

美 大々御進物に好適でござ

Joy

世界各國

酒類·食料品

印刷所に御指命を

the Tasto

夜

館コット鉛筆

日本各地名産·

致

物

世 山下裁判長マー こ しがあつた 死刑周元甲以下二十二名、無期 三年一名、十二年九名、六年よ リ十年迄の者六十七名、一年よ リ五年迄の者百三十六名、無期 山下銭判長より左の如き明決言渡二十分より京城地方銭判所で献廷、二十日午前十時

『京城二十日餐園通』犯罪の外寨 管育の大概性さして注目を惹いた 管育の大概性さして注目を惹いた 判決言渡

た要する考へである。 ・一般である。 ・一をなる。 ・一をな。 ・一をなる。 ・一をなる。 ・一をなる。 ・一をなる。 ・一をなる。 ・一をなる。 ・一をなる。 ・一をな。 ・一をなる。 ・一をな。 ・一をな。 ・一をな。 ・一をな。 ・ ・一をなる。 ・一をな。 ・ ・

Auto Strop Safety Razor レー自動研安全剃刀 贈りもの! 若さと喜び



不幸 極町九三桐 一分死ました、雑儀は 十分死ました、雑儀は 一分死ました、雑儀は 赤全商品思切~破格大奉**仕** 大連了七町三河屋浦 丹前·毛布 要話七 几

ALARKHIMICA INTERPRETATION OF THE PROPERTY OF

料所 潰 菓木品草类 AVAINATE LANGE 取

金三圓御買上毎に贈呈金五十錢毎に補助券贈呈全直ぐ役に立つ食料品を………… 品二等機正宗 大様人 一丁 ・ 会五十風動業債券人は ・ 外十等迄空蔵なる ・ 外十等迄空蔵なる

福引素品附

黑

あ

最

中

一個四十銭より

种低

では子懸は光に立つていった。

こつちの方ださ思ふがなめ」

そよ、こつちよっだつて富士

代五圓、院代五圓、主人小邇五圓四年の大五圓、院代五圓、おかす代二十圓、電燈河のよるとである。その記葉によると りませんかし

年末へ子澤山のちさ迷ひ年末へ子澤山のちさ迷ひ

10

五〇錠入 三、五〇錢 五〇錠入 五〇錢入 五〇錢入

理想的緩下劑

許特賣專

生殖器發育不全 生殖器機能障害

る下が熱に全、安か

其他の熱病にはなった。は

會商平丹

京東·阪大

國際ホルモン研究所大阪市南區製谷仲ノ町





こどもには子供の あることをおおれなく あることをおおれなく スラノ ひます

熱か下り

神經衰弱に

(詳特實導)

子供の大敵が漸 多くなつて來ます 百日日 邪 にち 往れないで下された。 熱さましを奥へ せ 8 いい

頭が重い



離小學生服と外套は 重景品付

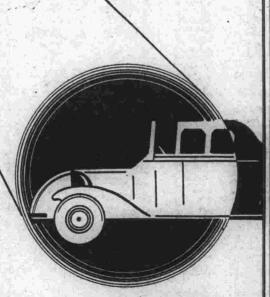
最良の国産ラ

ボンヤリする 讀書や裁縫にあき易い こんな時に いんだ

美容と清潔に

美粧院から化粧品店へ… カテイ石鹼に限るとの電話

で私の所では全部カテイ石 鹼に次めましたから、 カテイ石鹼は。 「〇〇商店さん。昨日頂いた 大變評判がい 一打ばかり直ぐ届けて頂戴 ・のよ。 お客様にも それ



特賣中

京新・天奉・連犬

專山 門 門 料

杵音もいさ勇しされ

青空水

(八)

新舊二面相 (九)

森海の縣から北へ十分ほど歩いたころに二人の選定した地所があった。すつきりさ晴れた空の彼あに、富士がまツ白に光つてあた「どこが鬼門?」。

・しかな日の出の位置はわからな、中天にか、つてゐる太陽では、 に放島は太陽を見上げたが、も もののかうつき、ざつち、鬼門て奴ア東北の隅だ

さ信子嬢はそツで脱鳥の胸のあこの洋服? 」 月賦つて奴は、搬ふの損 を他所に後逃げなし 振順 松浦 蝶古 回覧の忘年會に誘けれる 石炭がまた切れかゝち、

降りの買ひり

合服がまだ緩粉整理かしてぬない うだきポーナスが入るから、それのでれ。でも、大丈夫ですよ。も

つのまにか富士は雲の中にか

いても面白いのである。

だったので

まあ、よかつたわっ

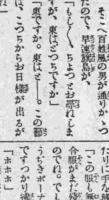
ボクハ

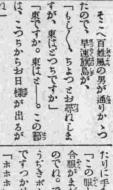
オトウサンハ

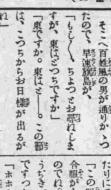
炭一荷酒二合牛

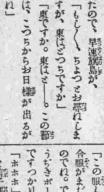
くちよつでお聴れしま

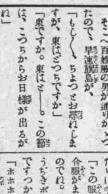
いこつちからお日機が出るが 「東ですか。東はさーー。



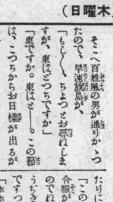




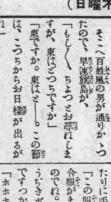


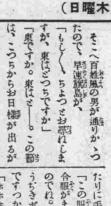




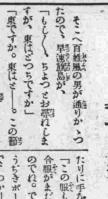


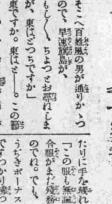


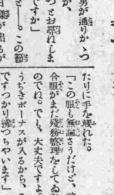


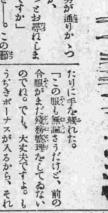










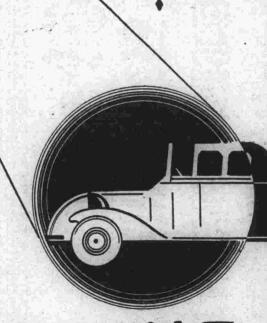




学末によう 学事す 大連 液添 玉蓮 大連 液添 玉蓮 末になって親 ーチップ女給 春逸 生殖器障害



き <



日本橋薬局 元気洋行 た
語院

かた越し、可坊







は、手なづけることから打除せん、かあるが――ことにより、著しくであるが――ことにより、著しくであるが――ことにより、著しくで リーを育い合ふ――さいふさ語歌

で、フランス本土の七分の一そこ

上における切除至極な態であ

道化に鑑み、本年八月三十一日フ 東際は三萬二千人とか持つてなか 東際は三萬二千人とか持つてなか でが、覆壊關係及國内狀勢の繁

絶えず外國より黄金のカ

隊は親かの經濟體系に

心してこの行話りたフランス、

間の健康が具へてはあるがその配 を有し大統領を有する職邦共和 ではあるがその配

州より成る後人オーストリーは一小人である。この大興さ者での小小人である。この大興さ者での小

電火の カランスの 強感によりこの

あこさを欲しないここや、チェッコ・リーのためにその和金をを整にすり一のためにその和金をを整にす

飯は先づ第一にオース

寛記せるダエルサイユ 像

お慰み。

うまく参りましたら

0

を知らざるもの。

日かい、乗ますい沈黙が食堂に充ち

らてゐるに違びないあの手帳かの何處か

常然日本の生命の解 機能の解 機能の変

の事を考へる機にするのだつい物が起るのを感じて、慌ていている。

してあの何時かの夜の三

堂々我等の正しき道を

日本の道を

ンスの猛然な反撃を受けることゝ

て他を補足すべしさいふにあった

そこでダニユーヴ・プロック家

如くやくこといのである。かくて際はかくの如く複雑でありかくの

(-)

接してある。全國人口七十年へりがらのウキーンで人口二百萬な

進んで軍部ごも

共同戦線を張れ

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人制印 地番一冊町閣公東市連大 社報日沸滿 社舎式株 所行發

和

| 平日に亘り憲兵隊本部に於て開催の長隊長倉職は二十日、二十一日の長隊長倉職は二十日、二十一日の憲策に1十日の監策に

拉濱線開

たがこの二旬の間の補強ードは平均二十五軒で運

重大意義をも

村上理事歸連の途語る

で近く外交部の名を以て反映書をに難し中央當局と重要指令のために難し中央當局と重要指令のために対して近議せる

部屋

型新のつニ

襲するもので見られてゐる

憲兵隊長會議

かズカラフスチ等は米人名にて来のたがロージンの職間がグニエフ

明を設置せんと策動中であ

民兩黨連繫具體化

けふ兩黨代表と會見

したが 推選線の事情について左の 知う語る 知道到るさころ大きな人家の散 在するな見たがこれはこの地方 が相富富裕であることを物語る ものであつて銀道の関連に伴つ て産業経濟の羅進が豫期される

電気にて手島特派員二十日参 北溝に黎明をもたらイ拉濱線の試 東は二十日午前九時駿州車で静連 東は二十日午前九時駿州車で静連 をおが地濱線の事情について左の

※蘇復交以來米國人に變名と米國 領事館の査證を所持して來るもの

なる成績な舉げるここが出來る

に滿洲第一のもので假

東東小林泰議は本日午前零時發奉東東小林泰議は本日午前零時發奉

内閣より上奏の結果二十日御載可中野する歴米大使親低の傾に十九日 カ野する歴米大使親低の傾に十九日 カ

口邊を拭き乍ら質問した。

あらせられ左の如く酸やされた

大人は嘘の響響に似たものをはた。皆は我像ではあつたが一つのでもり感じてゐた。彼女が此の漢ださした歌感を持ち始めたのはした。皆は我像ではあつたが一つのた。皆は我像ではあつたが一つのだった。皆は我像ではあつたが一つのだった。皆は我像ではあつたが一つのだった。皆は我像ではあつたが一つのだった。皆は我像ではあつたが一つのだった。皆は我像ではあつたが一つのだった。皆は我像ではあったが、

小林參謀歸滿

齋藤博氏任命 駐米大使後任

改組案緩和

される

政府内外の

慎重なる態度に

陸軍も同

圓滿解

決を期す

被も繰り口動をきかうさはしなかせたりにごまつかせたりにつこれで、そのせたりになってゐたが、その

送つて、お給仕の綾子な、その度、秋山だけが時々揶揄ふ様な目を

でも二月でもそれで遊んであるさ 云ふ鸞な何處が他の娘の子さは一

してゐなかつた。

松木中將陸軍

大將親任式

なは同時に徐命を傾付けられた

大連民政署管内會屯會長會議第二

北小間使ひ生活の長い智慣から触かが帯子は時々した壁でそ云つて、

々してゐるか、

會屯會長會議

ーまづいわれ、此のお無・そ れに惺ばかり多くて、酸酸で耐ま ちないぢやないの!

歌って り氣で氣分に激しいむちのある何歌って、だつたが、近喉の洋子の耳に入れるだって、だつたが、近喉の洋子のひどく移ってれるだめ、

角係主任な初め十一會長御影池署長、成田地方課長、

政友會離黨

二情畫

問題

ユ 離和係救以来那めて管理しよう イアの經濟を怪戮を基础した。こ ルーストリーにまで擴大し、ドイツ は農産物の市場さして他を補足しいのためバルカン進出の關係回境をオ リー及びチエツコ・スロヴアキア コーストリーにまで擴大し、ドイツ は農産物の市場さして他を補足しい、カーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい、エーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい、エーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい、エーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい、エーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい、エーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい。エルーストリーにまで擴大し、アイツ は農産物の市場さして他を補足しい。エル・ア、ハンガリー、ユーゴ

(日曜木) 高震問題のやかましい抗椀東京市 『東京十九日登國通』議会を前に

鹽月代議士 廣西派は

産婆役の商相語る かさ既られてゐる

勸誘拒絕

大體廿五日行はれん 会問題に連坐目下飛事被告人たる は球点が関氏の信息を振り、非常時日本の形要なる は球点が関氏の信息を恢復し画球 の重低に陰るここだが夫には余が の重低に陰るここだが夫には余が ではない。 ではなない。 ではなない。 ではな を手続しく別れつけたご歌叫する からにしようさて張歌氏等の勧誘いからにしようさて張歌氏等の勧誘いて からにしようさて張歌氏等の勧誘い 蘇聯人續々

友會からは定次、こり、 島村による迷惑連繫に関する迷皮 とはないが、監 目行はれることになったが、監 を記されることになったが、監 を記されることになったが、監 を記されることになったが、監 を記されることになったが、監 を記されることになったが、監 を記されることになったが、監

一 諸氏珠友民珠剛響派の大統部を纏は 山本島の諸氏、民珠紫からは町田 松田、富田、優、擬内、小泉・輸 山本島の諸氏、民珠紫からは町田 は、大小泉・輸

ある (寫眞は中島商相)

兩黨の幹部顏合せ

※組現地家の其體的内容は未だ判。 東京特電二十日發

本に吹組問題に關聯して日漸關係 | 會に間に合はす別に中央において | が順序でなると見る向きすらある修べの名が他の各省の見解とは伺 | 意見が政府の内外に有力となつて | が順序となると見る向きすらある多少の関きがあることは事はれね | 像の具盤化が先次問題であるとの | 慶館問題を確立し然る後南郷に及体の関きがあること意木陸相の談に の基礎能問題の確立、日満經濟勵 | 一大調査會を組織し日満關係の基本に吹組制理を確立した。

職大使館に警

及び注意事項の説示あり、午後二事項を慎重に歡議してこかるり、午後二事項を慎重に歡議したるのち指示。

蔣光鼐氏解職

二十一日午前

設定せよさ強家せしめた。 技術經驗者

ニアにあっては三割二分、

技術系統新等業生採用のため上京 中であった満癒人事課古賀人事結 意の職定である、古賀地氏は一大日路連二十日出社のう 方の職定である、古賀地氏は一大日路連二十日出社のう 方の職定である、古賀地氏は一大田路と 一の話した通りだ、今度の上京を 機會に満襲要學査金を受けてる を業生な香風學會に集めて色々 た人物にいけて収心もしつかりと京な を業生のかりで収心もしつかりで、そ た人物に大田のため、古賀地氏は語る を業生な香風學會に集めて色々 た人物にないりで収心をしてる を業生なるである。古賀地氏は語る を業生な香風學會に集めて色々 たる要生な香風學會に集めて色々 たり、大田のと京な を変生なる。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。」である。「大田のと京な である。」である。」である。「大田のと京な である。」である。「大田のと京な である。「大田のと京な である。「大田のとな である。「大田のとな である。「大田ののでな である。「大田ののである。「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」」「大田のである。」「大田のである。」「大田のである。」」「大田のである。」」「大田のである。」「大田のである。」」「大田のでなっている。」「大田のでなっている。」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」「大田のでなっている。」」「大田のでなっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「たっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「大田のでっている。」」「た 採用一段落

が今度は政黨連繫の世話楽院店。財界世話業の経験ある甲島酸相

となに続ってちつしやもの、お標ったがうまく行かなくて たが、さうでなさょうにも考べられる。 夫人は何時か説れて見轢かさも

アビムロ

滿洲國憲法草案脫稿 | 東京特電二十日發| | 々淡忘らたが響称縣長に 課長に は末松警視

が任命され 『東京二十日養國通』谷塚事官は 一二十日午前九時中離京縣行機で 「一十日午前九時中離京縣行機で 「一十日午前九時中離京縣行機で 「一十日午前九時中離京縣行機で 「一十日午前九時中離京縣行機で 「日氏は朝鮮經山 「日本などれる後新京に向いる。」

十時大連港外着線定 → 分會長)二十日六時二十分着列 市氏(滿洲重要物産組代を持続にて、一氏(関東郷外・単談長代を東氏(大連市會議長)同七時で、大連市會議長)同七時で、大連市會議長)同のでは、大連市會議長)同のでは、大連市會議長)同のでは、大連市會議長(

に一環した。だが洋子の皿につけ そはそはさ少しも落着かず、ピア てある魚は大半食はれて、小電が ごうしたのだらうと間を製めるの ――さう、お世様大好きよ。 だつた。 だった。 だった。 だった。 がった。 そ人は何時もの深着いた壁で云 (紙か?)

さする娘の意見を容れ、幾つかありを軽で職業師ピアニストにならう

型年四三九一くし正

ポータブル出現でいる。

號一五四第

加藤士任歸連

近く

※ 反 版 の 抗

議に

来るかは一寸見電がつかないや が出来てるたが貨車が足 きな山が出来てるたが貨車が足 きな山が出来てるたが貨車が足 きな山が出来であたが貨車が足 がよっても何等不便は無い、も

型・値段にも 大衆型

勇まし

ネの音

正月餅の質搗

行方不明の寳海丸

の際名が絶えなかった、

を天で哀れな末路を街上に を表で哀れな末路を街上に を表で表れな末路を街上に

てるだが上

威海衞に漂着

船體は壊れ四名無事

際から競添金六千八百餘圓を詐取

日

石田侍從武官

金と戀と

獵奇

世界を求めて犯行

ダンサーと上海へ高飛びか

競落金詐取の土井

「本来路――一時奉天の街が大村東さ奉天の街を横へてし、 後たされた全龍学の郵数機能(大 後たされた全龍学の郵数機能(大 後たされた生活に窓にモヒ中華に

の上に襤褸の砂線を砂線に耐じ造ることになったが未続ので火霧に耐じ造でが無いので火霧に耐じ造をいたがれる。

全盛百

春時

レコード破

聖旨を傳達

午後旅順部隊を視察

中國銀行偽造紙幣

けさ水上署員が發見

で國幣を

一海に本據を置き百萬枚印刷 黑幕に躍る南京政府

實物と殆んど同じ

事で傷造製量は不明だが根常大量 事で傷造製量は不明だが根常大量 事で傷造製量は不明だが根常大量

温州港口で 統濟號坐洲

驅逐艦菱出

だ人騒がせな汽笛である

るるこころへ巡回中の署員がかけつけ李な検察したが右属造紙 所大廣場中國銀行員も驚いてる 所大廣場中國銀行員も驚いてる を程であり司法係では李か駿重 を程であり司法係では李か駿重

親なっため赴旅 裡に九時大連歸出發の客である後八時中旅館を出發し在大連部後八時中旅館を出發し在大連部

零下世度の寒

九十二ジ會社の敦助船施速数数件業中である

SOS謎の汽笛

今曉大連港で一騒ぎ

いたカフエータイガーの女給進藤

直接被害者は落札人

被害者は李鵬之八て、若し空氏が現在の處土井の犯行による直接の

の詳報不明である 時別車で現場に急行機戦中その後 時別車で現場に急行機戦中その後 連選級戦中さの急報に接り 二十分涨路線

悪地に繋所南

二十分涨路線

悪地に繋所南

の地點で緊伸隊は終6名の

の地野で

が南端線

悪地に繋が南

傷害犯逮捕

"綾龍"が

長れな末路

(寫眞は綾龍)

本日開店

名譽の家表彰

する焼、鍋物一式御食事定食の汁後もの

は迅速

家にいいて、一家二名以上の

A DESCRIPTION OF THE PARTY OF T

十日午後一時十分頃市内東公園 一十日午後一時十分頃市内東公園 一十日午後一時十分頃市内東公園 一十日午後一時十分頃市内東公園 管原技師歐米出張

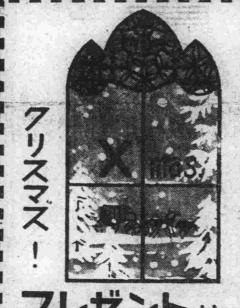
大連等下五条 のエーロ 大連等下五条 のエーロ 十五条 四十四

月八日より 三十日迄



只今福引附大賣出し中 2

と精巧



幾久屋特選! 學用品

運動具。お人形。お菓子子供洋服。洋品雑貨

クリスマス御祝御料理折詰 御 正 月御祝御料理折詰 ^{競約網注文に應じます御申込みは食堂で御取扱} 申上ます



クリスマスのプレゼントに フランス香水

クリスマスのプレセントにフランス香水は優に好適で ございませう。そのチャーミングな句ひは、必ずプレ セントさしての役目を完全に果するのさ存じます。 佛國コ テ ー 令礼製… 同 ウ ピ ガ ン 令 計製… 同 シエラミー 令 計製… 同 ド ル セ ー 會 社製… 同ウビガン会社製…… ¥ 245… ¥ 2129 同シエラミー会社製…… ¥ 75… ¥ 56(3) 同ドルセー会社製…… ¥ 1,55… ¥ 12,50 同フオルビル会社製…… ¥ 1,40… ¥ 16,60

コムバクト コムメクトは時の流行を象徴するさまで云はれて居り ますが。全く近代的な美しい容器のコムペクトは御崎 人方へのブレセントさして最もふさはしいものでございます。 佛國コテー會社製 ¥ 1.70より其他各種

化粧品詰合進物函 佛國コテー脅社製のアトラクティ プな美しい個人の外御指命に從ひ一個内外より如何様 にても調進致します。

「どこよりも良い品を豐富に どこよりも安く」

十日 良い品 網·名古屋 画显富 取安値の 賣 具地座布 町電話六三九

まツミさせ、山本重総CLD総長以下四名が無事と降いて近親者は瀕をながさん諮り暮んであるたさころ二十日常地水上器へ威海線から「四名無事、艦はこわれた」皆の入電があり關係者會艦を連日に甦つて出動せらの懸縮附近海岸を捜査中だが五日を過ぎても何等電信なく総器製去る十五日、消息を終ち各方面に要慮されてゐた市内北大山通り角勇所有寶海鬼の行方について去る十五日、消息を終ち各方面に要慮されてゐた市内北大山通り角勇所有寶海鬼の行方について 倆鐵社員會代表 兵士慰問金贈呈 けふ關東軍首腦と會見

をし次いで小川龍に難くるて上海 なほ事天の綾龍時代から快樂に仕 がな思いでだつたでせう く聖安病院に入院したが遂にモ

鳥居博士の

今日の小洋相場(時半

善鬼惡鬼本日休載

正月映

映樂館の

本社で変渉中である

まあ驚い

"壹斗取の大鏡餅"

資塚キネマ

帝國館上

小泉氏が配給

互選舞踏會開催

定要線では、一日午後大時から「二十一日午後大時から」

素人か上手順位

ビスガール教名募集・御希望の方は本人來談下さい

日公開

.

廿五日まで



0

元賞は、大谷商店 森一輝子の初館合せ 主演・・冒険殿機器 原作吉川英治 快歩の日本 ビック・ケージ

戀の

生

H

公

版聲發・演主ンヒジモ・ンワイ といし惜はの切封に末年 限出り二日

> 1.80 1.20- 2.00

1.70- 5.00

1.10- 5.00

2.30-15.00

1.30- 5.00

.80- 3.80

2.40-10.00

新年用 生菓子。干菓子 折 前

人形ミルクかすていら

フルーツ練詰・瓶詰・瓶詰

名數

9.00-18.00

大連市伊勢町一〇二 電八二二〇番

貳升取鏡餅 三寳共 御十名樣

不拘何方様にも鏡餅抽籤券を進呈す 本日より廿九日迄お買上げの多少に 本月卅日弊店店頭に當籤者發表す 壹斗取鏡餅 三寳共

洲舞踏教師協會

本

谷

地

名

産

御

菓子

場所 遼東ホテル七階ホ 忘 舞 主催

大連市浪速町 字 崎尚明堂 東語五九一八番

婦うちあけ話

相谷良愛幹

標の名作 ― 海熱器により物に三度上映線界の最高水準を流す作品さらて登映鑑能が勝多くの態候中の最大態候

とて全映電ファンの推賞着かね不の最大傑作品さして、又本邦時代

惠プロ全員總出演

五 •

メリー.クリスマス

24.25日午後六時

のクツイウンタス・ラバーバ

染色、

洗濯、カワウソ、

狐、色揚

行

歲末夫婦問答

名番組を此料金本年掉尾の封切

專門

御申込下さい ¥ 2.50 御一人樣 【御子様方は適宜御客房|申上ます】 美しいデコレーション 幸運金指輪の輻引 假裝サーヴィス

大連ヤマトホテル 電話3111

ジョ 1 グウヰスキ

林阳野澤士 博之正留作伊

颇 ハム。ソーセージ 船 詰 3.50- 6.00 65- 6.00 酒 類 食

3.20-13.50 4.00-8.00 煮 折 2.00- 5.00 1.50- 4.00 3,00 3.80- 4.50 2.30- 2.50 1.30- 2.50 1.70- 2.50 入 ブランデー 一本。二本 箱入 二本。三本 入 二 本 立 三 本 立

於本本 2.50-4.50 からすみ。このわた。鮎うるか

手搗のお餅

早々御申越下さい

THE THE PART OF TH

屋子丁舎を指揮連大

GOLD LABEL

たいめ各方面でも異常なる遊館であった。前ち頻繁は泰勝群な変に たいめ各方面でも異常なる遊館であった。前ち頻繁は泰勝群な変に

强弱材料區々で

波瀾を見せた上半

米のインフレ策が活況を招致

年回願

応栗の輪出投は今春より倍酸さな 【新京電話】 關稅改正の結果朝鮮

高率關稅無頓着

満鐵の食融所加入及び賦

朝鮮向粟增加

営業開始を財前に控へて

であるが、是に就き流血酸脈、金音であるが、是に就き流血脈脈、金音を であるが、是に就き流血脈脈、金音であるが、是に就き流血脈脈、金音を

り等に起助するが、なに指激線の し、 動であるが、 の出廻りが非常に運延したる理 一は、 動であるが、 の出廻りが非常に運延したる理 が、 の出廻りが非常に運延したる理 が、 のはであるが、 のはできるが、 ない、 のはできるが、 ないできるが、 ないでもなが、 ないが、 ないが、 ないでもなが、 ないでもなが、 ないで

北鮮海港に

瓦斯會社設立

ので観測されてゐる

既に南部線に楠密程度出述つた機においては南部線背後地の大豆は時日を要すべく、殊に今シーズン

電観を満襲さの連絡扱い

拉濱線特產出廻

〜期十五萬程度か

上牛の騰勢から

をの結果さして生産を消費は再び をの結果さして生産を消費は再び をの結果さして生産を消費は再び

がらす世界である、世界工業 年第二期に発常な増加な 年第二期に発常な増加な

調整されんさする傾向が窺けれる

世界生產工業

又。復。漸。減

米國の需給調整が主因

こた、イギリスの生産減速は季節のでは主さして微熱工業が不振を示ったが、ベルギーでは主さして微熱工業が不振を示った。

十八億圓)で、指數も左数を示してゐる。 ◆世界貿易〈價格〉 (一九二八年

定期**會合高**(十九十) 定期**會合高**(十九十) 前日對比較 有一五五四千枚 七一〇百箱 四五百箱

〇十里)

九二九年

沿線に進出する糧棧連

支那政府が

借欵米棉を投賣

邦人當業者は遉に不買 相場崩落に脅威さる」業者

日滿實業協會

の監視であったが、 ちり大連に置くことなり、まるとは、気め 一日より大連に置くことなり、まるとは、気め 一日より大連配ご会議所内で事務を製造した、総長ので新春十一日午前十時より新京が、十一倍さいふ未 ヤマトホテルに於て第一回満洲理がもった、総長ので新春十一日午前十時より新京が、十一倍さいふ未 ヤマトホテルに於て第一回満洲理がも一日本族を製造した。 中りたがるが、お互に滿洲に仕日本人は直ぐ規則づくめの事を

滿鐵鮮銀間

支店なき地では最かりの総裁支店、 支店なき地では最かりの総裁支店、 を窓曲して大連支店に週間し、満 嬢に對するものは輸入組合職合金 を窓曲して行ばれることになる機 を窓曲して行ばれることになる機 を窓曲しては選索製で期のこととて 食さしては選索製で期のこととで なった。

事からて**ゐる者同士**

意見一致解決

見返擔保權保全方法

致せず、またもや秋勢逆転を思け、 に至つたが、見返り擺保を送げる に至ったが、見返り擺保を送げる はにつきなほ戦能消滅間の意見一 輸組聯合會では廿四日總

あつた處、 種種的に鮮銀のご足せる

最後の 聖書を交換し、

年度協定踏襲が妥當

各地特產發送高

0

賦課金案

**耐社では

一員加入に

反對**

中央に意見書提出

無順炭の九年度内地輸入 については十河理事が振っ については十河理事が振っ については十河理事が振っ については十河理事が振っ については十河理事が振っ については十河理事が振っ については十河理事が振っ については十河理事が振っ ある、これに對し滿寒酸素 割常てる希望なることない 撫順品

な組合量に平等に難低が及ぶ關係 をに引續さ無談合を開き重要打合 を記述を對しては低質を利用せざ を組合量に平等に難低が及ぶ關係 こ見てゐる、右石炭礦器

郷だけなカ年度操想管機だけなカ年とに決した機能はこの数字によっとに決した機能が対して機能が対して機能が対して機能が対して機能が対している。

大豆低落 特産

十七五三一士現 月月月月月月初

安高引寄 (短期) 新株 新 (1220) 1230) 1230 (1230

郷金貴定に難して意見書を附して、 「は疑義のりさなし近く接務者を いる。

申込先大連對馬町一人1小杉宛縣相場的中秘決選

とも事實上を膨力を競響されるの物加を第一義とすることなく、反響を考慮することなく、反響を考慮する。 おおがごときは不合理でしているがごときは不合理でしているがごときは不合理で

東大錢新五

安高引寄(短期) 豆 值值值值 新 品新铁

★夏 二八車 大豆 二二車 高粱 二車 高粱 二車 高粱 二車 高粱 二市車 雜穀 二市車 雜穀 二市車 雜穀 二市車 雜穀 二六車 華報數 五車 雜穀 二六車 雜穀 二六車 雜穀 三六車 雜穀 三六車 雜穀 三六車

值值 大九六元七〇 六九九元四〇 六九九元四〇 六九九元四〇

· 長崎、鹿兒島,

上海で高 共自 信用 記 『上海二十日登』 材料區々のため 変那人氣迷び弗は外商のデマンド あり標金高、弗稍弱くなりもも中 央銀行さ北方筋の弗賣りさデマンド 一巡のため下押す、圓は正金百 八、八分の五賣つた、跡百八、二 分の一、其他百八、八分の三にて 保合ひ

下 中 東 至 船 連出供 中 東 至 船 連出供

● 英 律 行

海外材料平凡

田来高(十九日)日来高(十九日)日来高(十九日)「八〇枚一、四六〇枚一一〇回枚一、三十〇回枚一、三十〇回枚一、三十〇回枚一、三十〇枚枚一、三十〇枚枚一、三十〇枚枚一、三十〇枚枚一、二十二〇枚十二、七五〇枚

一門司、神戸(大阪)行 中前十時出帆 うすりい丸 うすりい丸 うすりい丸 うすりい丸 一月本日 大阪 高船 出 ・ 一月本日 本活 龍 丸 ・ ・ 一月 佐日 ・ ・ 一月本日 ・ 一十二日 ・ 一十二日

告を驚難し拓務省では右改組案に同意し得ずと意見を開陳意能極もほとこれに

ずと得るやう基態能影響を整くてある であるが事の重大性に鑑み大藏省に於ても既に調査研究を完了も悪の瑕疹如何によっては大感常素を患事が方面からも何ら正式交渉なく 過般黒田次官が大淵理事を招致して事情を聴取したのみ『東京十九日養国通』中央の問題に移された諸繁晩緋繋については未た諸憲様の年態を所有する大藏省に對して滿鐵からも『東京十九日養国通』中央の問題に移された諸繁晩緋繋については未た諸憲様の年態を所有する大藏省に對して滿鐵からも

大淵理事より事情説明

日夜出戦のプレシデント・フウバー繋で夫人同学クリスマス体験保になった、香港調管の上は張輝氏になった、香港調管の上は張輝氏になった、香港調管の上は張輝氏になった、香港調管の上は張輝氏になった、香港調管の上は張輝氏になった。香港調管の上は張輝氏になる事となった。

最高潮

八藏案の待機

對西南關係に一進展か

汎米會議公表

紛爭

より十二月三十一日夜半淡休殿する事さなりその旨十九日の沢米會 を事さなりその旨十九日の沢米會 が表現に於て公表された斯くして サヤコな総る兩國の管年的総織も 一門際さなった

知れず極度の注目を剪めてゐる

或は局面に意外の進展を見るやも一体戦を提議し同日ボリビアがこれとなった今日孫科氏の南下により、八日の沢米会議でパラガイ代表が、八日の沢米会議でパラガイ代表が、「モンテビデオ十九日後國道」十

排日移民法修正

國際關係學會々議の主題目

一九四二 價 一九四十五 十五五 钱 钱

開係當局往來『東京十九日養國通』八田滿蘇部總經は土

案に繋する陸様の意画を職取し十時前九時半陸構電販に荒木陸根を訪問

は氏の人京を懸滞する管である、 なほ様村氏の南下に就ては浜端線 たが終野次数を装つてぬるのに反 たが終野次数を装つてぬるのに反 と解介宿氏は電報を以て或る種の と解介宿氏は電報を以て或る種の

議會を展望

して(下の二)

度にあるここをも強め考慮しな に意外の局面を招來せねさも限 に意外の局面を招來せねさも限 に意外の局面を招來せねさも限

提出の準備を整へ

引受は全部完了致しまし

型動は二十日午前十一時陸軍省から 要表されたが重なるもの左の如し 世

参謀本部總務部長

橋本虎之助

陸軍定期異動

進 後軍軍砲兵學校長 大學校長

番〇六連大座口替版

社報日洲滿龍

田副

總裁より報告

と 契約の締結に伴ふ過去滯納借歌利 を て好調か示してぬる事は明かであ な て好調か示してぬる事は明かであ な で 対まず

滿鐵臨時株主總會

國策轉向に伴ひ

つき金二百八十四

リ引受たる 七月十六日に 十二條第四項

第四千圓及び昭和八年法律第三 中四號に依り引受けたる株式に つき金三千六百二十萬八千圓の 様込が完了いたしまとた。この

当し二

棄權株で同様私個人にて

りな致したので従 は何等對案を は何等對案を は何等数字を

政府に於て 慎重なる手續 かごらるここをがは確信して居り の背長を來さないやう各位に對 して御迷惑ばかけないやうにせ ちるこことを私は確信して居り 在京重役會

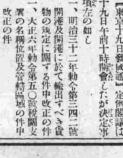
幸せんさしつ、ある 達せんさしつ、ある

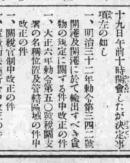
外務参與官後任 東京十九日餐岡連』西脇外務参 東官逝去に伴ふ後任者は民政憲で 静衡の結果韓岡縣選出義員平野光 維氏を推すに内定した

中野代議士失格













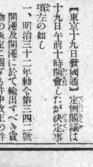






















株主の利益

の毀損を避く

田副總裁演說

しなし

【東京十九日餐園通】定側閣議は 十九日午前十時間会したが決定事 ・環左の如し 閣議決定事項









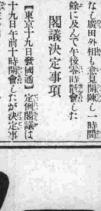




藥庭家の界世

効力のシミ込む 外傷さ化粧に

ンソレータム







アレ肌を知らず

メンソレータム黨に

凱歌あり

殿寒ご云へご



一萬五千株以上の大株主二十餘名

關係會社業績

(山脈へて置きます、本年三月鐵路總局好調



がの質効は

健康運動に捧ぐる

メンソレータムは

全世界の

インタナショナル、

榮光に輝きます

1233

本爺 近江セールズ株式會社

て非難時日本に実践な職動をなす一つ政策を解散して他の天皇政治をり撃生その他新総の分子を総合しの国民に昭和維新は認めない。先者には赤松克慰氏、北昤吉氏等あ一松誠氏はいふ「政監の解散が出来ること、なったが、この運動の搭擦」べく一切の興齢が整へられてゐること、なったが、この運動の搭擦」べく一切の興齢が整へられてゐる

大臣さらての立場に居られるの、大臣さらての立場に居られるの、

七口口 同士の政黨 政黨に残されてゐるも いては、政府は怒う窮地に唱るこ 0

りらう、唯だ留意 いては単に議合 いては単に議合 いては単に議合 が現 が現

政黨そのものに實力があれば衆 する一大マヌーヴアでなくてはな 大會アラス民政黨は等に零を加 変にに絶對多数な有する政友會 り、相棒を求めるのが所謂連携 運動の魂臓であらうが、今の政 変動の魂臓であらうが、今の政 大會アラス民政黨は等に零を加 がなくてはならぬ。をもの後 がなくてはならぬ。をしい。若し南黨對 で出るここは全く不可能である。 に出るここは全く不可能である。 でするでもないであらうが、今の政 に出るここは全く不可能である。 ですると、近人で政府及び東部が行は人 がなくてはならぬ。とすると、近人で政府及び東部が行は人 でするといふこと以外の何ものでも を対することながある。即ち、 がなくてはならぬ。とすると、方を議会に通じて天下 がなくてはならぬ。 に表明せしむち途を開発に重めて がはいであらう。 の意義は、没薄の途づれる求め 所謂連携運動 がに表明せしむち途を開発にするに とするといるとと以外の何ものでも が能能ではならな。 に表明せしむち途を開発にするに とするといると、 変に表明せしむち途を開発にするに を対すてく、 政府及軍部は とするとするが如きは、腰舎の を対するとなすべく。 政府及軍部は ないであらう。 の意義は、とは、 のであるいな、 とすると、 を対すると、 変に表明せしむち途を開発にするに を対するとなすると、 変に表明せしむる途を同様に日頃の を対するとするが如きは、 とすると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 のであるが、 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 のであるが、 を対すると、 変にあるとのであるが。 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変によってはならな。 を対すると、 変にあると、 変によってはならな。 ないであら。 変によってはならな。 ないであり。 をがないであり。 又議会の書絵を見はしまして之を

機能であり物ない。(完)

【東京十九日養國通』十八日富井 端の多くの製者が機会ある毎に非型を呼ば、ヒットラー主義が主題さな が、大阪十九日養國通』 代表の一大學總長クラインスミッド博士を した事で有は死さ本金に進水式 生満洲間壁が中心さなって居たが が、大阪十九日養國通』 我海軍の最 大阪中の世界の製造なない。 「大阪十九日養國通」 我海軍の最 大學總長クラインスミッド博士を 同の水雷艇が 一次の常見さ見受けられ注視された 所で、ヒットラー主義が主題さな が、大阪十九日養國通』 我海軍の最 大學總長クラインスミッド博士を 同の水雷艇である

M

大が創設した道場に銀暖練習に出 大が創設した道場に銀暖練習に出 大が創設した道場に銀暖練習に出

英國の柔道は日人種間において 英國の柔道は日本人で二十年も柔道のため も日本人で二十年も柔道のため も思いまず、英國に於いても を取る はいます。 英国においても を取る はいます いました これ はいます はいました これ はいます はいました といっと はいました はい はい はいました はい

ドの方が成績がよいやうでした、一まてあます、今の所オツタスフォード大概とは毎年定期度なやつ

を質減した後に触覚の

なる傾向にあるさ存じます、毎年クラブ對抗の歪道大會もやつ

476t

以質に鮮少でない。

(益々反撥氣分は盛んだが、

北郷流線及び奥地各方面より蘇聯、職飼首臍部が如何なる態度に出て、大田・五百萬人は舉げて勧起しる、商業會議所に山積されてゐるが、既一千五百萬人は舉げて勧起しる、商業會議所に山積されてゐるが、既一千五百萬人は舉げて勧起しる、商業會議所に山積されてゐるが、既一千五百萬人は舉げて勧起しる、商業會議所に山積されてゐるが、

電客より敦化に至る國道は

輸入 五七、二〇二 四六、六六九 輸出 五三、八六六 五四、五五一 中年同旬

棉輪科綿椒物物系系

が昂進された相剋對峙の弊害

が終りにも冗漫な為めだ。このが、而も要は各人各家の私経濟

盛んな英國の柔道

今後英國に於いては日本に於いて はなると思ひます、ドイツの如く になると思ひます、ドイツの如く になると思ひます、ドイツの如く

役位は充分であったと思ひます。

歐洲の旅から歸りて下

本組織内の罪態を解剖すれば、

らた結果である。而してこの

追義問題からのみでなく、

字經濟の根本には、

馬車輸送に保險 一方北鐵蘇聯側の不誠意を

北滿沿線住民が彈劾

廿日大蔵金銭表も野野湯灌十六灌の本月中旬貿易成織左の如も(単

入超三百萬圓

中旬貿易

ビン新京問

琿春敦化道路

念設の要あり

に連ない缺陷が伏在して居

首規定がある譯だが、世間多

北鮮向大豆

準混保制廿日から實施

マンは獨自の經驗を積み難

その基礎

多純農業地帯で異なり、前述の 洲は最初から獨立自營を主こす

ふに我國近時の海外熱は、各方 した思ひ立ちの一であらう。惟 うさして居るが確かに機宜に適

衛生的に、將た道義的に醴醸さなの出來ない痼疾が、財政的に

ば各人私經濟の常態が具つて居 世襲的安定があつた。換音すれの自由が局限されては居たが、

って一家の生計に對する標準が獨ほそれが遊及して居ない。隨

弱め、遂に民族戦争の基礎及びのくらる植民に必要な安定力な

れる機能の少い老人を明いるかれる機能の少い老人を明れません、のみならずそれから繋月せん、のみならずそれから繋月を総鑑した今日も、信析様に老を総鑑した今日も、信析様に老

市

况公干的

亢

信用れ失は心めんさするかは老

は関東岬の企圖を重視す

社

說

登見
こ得る
経験
な積ん
だ時代
に

標準こすべき統計的結論を得や 封建時代の私經濟は宣禄者印

陸機の空襲に備 の比較的古い歐洲諸國には、既 いの植民地生活は妹にこの駄にに盛義の度も頻繁だ。俸給生活 女を合理的に考慮し、粉來に備 なる所以の常識も徹底して居ない。 なく、一生を運じて私經濟の収 一機は恐れ

◆私は光敏能順市路和間で能され ました愛園婦人會旅順支部主催 ました愛園婦人會旅順支部主催

◆日頃老母に對し何かにつけ元氣 つけ度いさ思って居りましたが 本年は前記の敬老會が催されま して種々な御養療を受けましたが 本年は前記の敬老會が催されま

では、 ではいから感味がして居ります。 要心から感味がして居ります。 要心から感味がして居ります。

愛國婦人會に感謝

を整合の職引さ戦いた職を整合の職引さ戦いた職は情報の御力で 寒さば情報の御力で 寒さ

◆岩粃を持つ子さ

で特つ子さして此上の喜び で特つ子さして此上の喜び では、 では、 斯螺石能いこ では、 では、 新螺石能いこ では、 では、 新螺石能いこ

着金融を開催し左肥條項につき協

べきかさの原則な中で

部等につき審職を遂げる 所生 (法定傳染病、檢病、種痘・

大空 大二 1回

我陸軍には充分用意のるかと質も 時は概念者へものだ、かゝる場合 カしてやる外ない」と聴へた 在郎氏が者し萬一敵機飛来せる時 裏地の四十機の爆撃機が飛来する 力してやる外ない」と聴へた で、東京二十日後國通 十九日賜か たるに蔵木陸樹は「海から来る飛」陸軍のみでは完全といひ得ない、 『東京二十日後國通』十九日賜か たるに蔵木陸樹は「海から来る飛」陸軍のみでは完全といひ得ない、 荒木陸相श語る

來年二月七

無線電信

上事完成

着々海備中である 着々海備中である

奉天特市打合

八圓

にそなへる解泌験さして記載した 和さスピードアツブで大いに駒徐 は大阪運信局が凝増した黔浦道信 得るはもさより日満電報の騒響緩 は大阪運信局が凝増した黔浦道信 得るはもさより日満電報の騒響緩 は大阪で大阪さの無線電信は底々 際始の運びさなつた、之に依り一都新京さ大阪さの無線電信は底々 際始の運びさなつた、之に依り一都新京さ大阪さの無線電信は底々 際始の運びさなつた、之に依り一番が原で、大阪十九日登画通道。満洲国の首。 もので熊に工事も完成し本年二月

熱河省内に水田計畫

鮮農の手で具體化か

菱刈司令官

奉天驛を通過

照の下附を受ける手網を執らなけまては避かに所続被接属より執主に上り懲盗心可能となり衛士に対しては避かに所続被接属より執

無理な要求を

李督辦一蹴 北鐵、滿洲國側の强硬

『ハルビン二十日餐園通』北鐵蘇 郷岬代表バンドーラ氏は纒に李樹 郷に難し・ 佐藤交通部事務官な職別に處 せられ度し ・ 佐藤交通部事務官な職別に處 六百四十軒に及ぶものだがその 一部はハルピン敦化の建設局事 格所で既に建設工事に着手もへ るるが地方の治安維持上且つは 民衆の利便な圖るため即時完成 た急いでるる 在奉代表會議

地行政権返還問題に関心十九日野 地行政権返還問題に関心十九日野 に關係する耐大問題であるためこ れた一般大衆の總意に問ふ意味か れた一般大衆の總意に問ふ意味か れた一般大衆の總意に問ふ意味か

粮石取締嚴重

【奉天電話】銀西の野殿航空脈は

から竣工式を學

出來高 百七二 出來高 百七二 出來高 百七二

國務院總務廳人事處編纂

政府發行最初

0

航空廠竣工式

照紛

やうになったがこれが除り燃然だ

商は同句重要商品輸出入額左の 如も 如も 人一月以降累計 超 電影計 三、三三六出超七八八二

大西貨物係主任の

二二二二七 二二二二七 二二二二七

されて概なの機が響った。 たさ云つて 内政に力な 音界は心身を膨緩する以外には何

教練なやり た何等かの機能動を操び日曜泉 ます、設備の完成は自然國民體育 諸国に於いては儒育設備の完成に物もない疑惑であります、尚歐米 勢さ 國際に耐へ得るだけの泉極を極を膨緩して一朝事のる時に し続 司同職銘を大阪三 麻袋變らず

興に一時半盛金神に総會した 機動リ井上記金電は来愛な代表し 機動リ井上記金電は来愛な代表し 機動リ井上記金電は来愛な代表し 他の戦争カリ十一時より融内に被他の戦争カリ十一時より融資の総被職長都月一十年の武都并上京佛際市会質その中佐の武都并上京佛際市会質その中佐の武都井上京佛際市会質をの けられた兵器域を観覧と十一時半 うすりい丸にて上京 事)東京駐在貴さして二十一日 事)東京駐在貴さして二十一日 一時より厳州に設

市況保合作ら市況保合作ら 大豆(操物: 五〇〇 三五一〇 大豆(操物: 五〇〇 三五一〇 大豆(操物: 一五〇 一四五 出来高 三萬三千枚 田来高 三第三千枚 田来高 三千五百箱 出来高 三千五百箱

◆現物後場(単位経) 時 111次 13次公 111次 11時 111次 13次公 111次 111次 13次公 111次 111次 13次公 111次 111次 13次公 111次 二大引

京 後 期

感々發賣全滿各書店にあり申込を乞ふ

發兌

大連

滿滿大

協書書

會店店

屋 文 堂 號 化

與安總署、全國各縣全職員揭載 一中央諸官廳並奉天、吉林、黑龍江、熱河各省]

*

三八八

後場引

三三八七

月限一八七、六八四十個

出たり!!純國産リキユル 十二月十七日より 京風味宣傳大賣出しの爲 00000 是非一度御立寄御試飲下さ 飲會開 美術壺色々 七部電

◎ 試

四四四不鐘 初二四四六九一日 年末年始の休暇利用 · 出歸團人締 12月30日 發着費員切 1月6日 金60圓 100名 12月28日

できた西監修保護を 私の方さしては突然に實施され なの方さしては突然に實施され なの方さしては突然に實施され では相當の手綴を握んだものな 受理するだけです併しこの取締 りによって緩道によって運送され なったでは取締りの方法が別 のについては取締りの方法が別 でされることででう

伊勢町電 話 大連案內所 3715·4713 ジャパン・ツーリスト・ビユーロー 後援 大 連 汽 式

職員錄 NA NA 印刷般 日社印刷

筑後屋的店

6

ゆ

長井印刷所

有ノ者ニ對スル昭和三年(破)第八 一致破産事件ニ付昭和八年十二月十 一、情略者、大連、新、安連市但馬明二十六番地 一、情略者、大連、新、安連市但馬明二十六番地 一、情略者と大連、新、安連市但馬明二十六番地 中華 古三郎

◇定期後場⟨銀建⟩

る印刷

被產宣告、 依確宣告、 大連市神明町八十 大連素領導

大豆弱保合 齊賣りに

葉商會

ミカド自動車工場

かつけ病には

イトの精

糠

大連市山縣道五五

謝近火御見舞 東亞土木企業 株式 會

新は三面機の高さ反形とた

田來高 九萬枚 田 一月 限 三七、六 同 同 三七、五 同 二 三七、五 日 一月 限 三七、四

謝近火御見舞大連帯漢籍町式 大連市談路町四四大連市談路町四四大連市談路町四四

○場

一時失火伸見無 昨日弊工場獨身宿舎より失火に際しては態 を御見舞に預り難有御禮申上候 率以大事に至らず候間御安心被下度候 略和八年十二月二十一日 大連市東公蘭町廿五番地

大連自動車機式工

類燒御見舞

明年十一月から脚上にかけてごこ の日本人の家にも縁宮大麻を喰布 一月被師から暖布を始めてるます から大方のお字では既に飛載され から大方のお字では既に飛載され

非常時に大方の猛省を促す 金刀比納神社々司

平田勝重氏談

幸を祈る

しても重要される贈物さなりませ しても重要される贈物さなります。袋 て二三日おくさ平になります。袋 で二三日おくさ平になります。袋

(大連) 延 延 延 (大連) 延 延 延 延 泰天 一五 二五 四〇 安東 一五 二五 四〇 安東 一五 二五 四〇

五五五五

「順子子」

見童 たらもこの一、二、

、 なく極平易な問題ですから光づ歴

の通髪袋にしても彩虹で覧動袋に フェルトの帽子の古や、たち出し のラシヤの小布等でこんな美しい のラシヤの小布等でこんな美しい

御参考までに主要職への運賃を略

早くから起きて勉強する智慎をつす、できるだけ早く寝ませ、朝は

さ

空へ帰って設料での

折しては残念です、保護者

で温かいものを戴くやうな紫養質

られた食事ですからごうしても家

を整を検索をうけさせて非常の粉末 は強ての健康状態もよく物つてある。 大統しては残念です、保護者

やう電燈

はごうでせう

か、次に眼を激せの

白熱化す勉强期を控へて 健康を 保護者への希望

學予3 に耐へる見込みのな に関り場い時館ですから保護者の要脱乳の恐れある極無主か到底 三の三ヶ月は健康な悪と禁養不良

す、撃械では衝撃でも頻繁には注ますで充分注意される必要がありま 是非換氣に氣をつけて一時間につさお室はとめつきりの狀態で 意してるますが家庭では寒いさき まに努められることが何より光波間のつて真像を緩へ、度解を假ることののて真像を緩へ、度解を假ること

それ以外は人懸延期さ云ふ館性のとな或意味に於て続す事になるので

に入學を許可する場合もありま

校のお雑賞は何さらても大したもでないお雑賞は何さらても大したも

扇に、際に押しませて保蔵を鞭手 局に、壁られる壁容配がドット郵便 局に、壁られる壁容配がドット郵便 参に演奏のサーヴィス振りなお知りで丁紫に逃壊に正確になモット 小荷物便の重融 緋賊は五十キロ(線十三重百)まで時間は何時までないな緋賊は人何さきでも受け

数を省くため電話か業書一本で までへは無粋配達のサーヴィスを付けてるます。特に着幅から宛先 大連、奉天、 が見えない 左眼で檢查表 か 7

眼科醫にしら

\$

眼で見ると検査表が少しも見えな した。
歴述線がついたのですが左 した。
歴述線がついたのですが左 てお貰ひなさい

だ方は見えますので別に不自成は などませんが 眼鏡はかけた方がよ のではありますまい。女學生時 のではありますまい。 女學生時 代に完全だったさ云はれるが概 然は概念をしたら或はその順既 に左眼に近視の兆候があったか も知れません。 片眼の親力不良 ・ 情間の關係でその層親の一方

戦争

常盤橋電三〇四四 平手 先七段△灣呂木光治 新棋

七段▲宮は一二歩窓

☆…館答品は から書きません。(終り) 鐵道便で サーヴィス 一押し詰って (詳細は最寄の驛にお問合せ下 (新京から) (新京から) (新京から)

なら間を記さして生果、郷班、介 は右覧金の半額でよいのです。

●一○九ヶ三 如く九十一、九十三で應じてる いばつきり決まつてあないだけがはつきり決まつてあないだけがはつきり決まつてあないだけ 對局者のことば

戦の跡

-- [5]-

初段藤澤庫之助 四段藝河 芳勝

排院季大手合戰譜第八月先二

0

全部書品ろし 全六卷 金は全部を國防費へ 此の全集の申込 愛國出版 未聞の 前代

六卷的客 寺、今直ぐ 実物と全 最寄り書 考だにあり 紫内は全国

(するのは、吾

はいづれも此の書物を中心に大変な物識を起し

初版典版二版四版と、矢艦早やの意味も 間に合はカ大盛況、大阪行の以て

み下さい。

店にか申込

には、慰が康、末次戦物と脳び解せられ世界中から 第一回配本海軍篇 囲の責任者大角微電大臣がまた発頭へ火のやうた

*

負けてたまるか

35 のめのめと

豚がやあるまい

腹の中らしい 界お歴々の ひと皮むいた というのが、世

目を見せてやるで

さも知らない。今ににじ を知らない。空襲空痛

日本人は敗け戦の

MI IN

讀者は居なが

大御観であります、大麻は父

は、またる像はもの大事業でありませう、 この千古の大事業でありませう、

の質を製けられたものと衷心より を発電融さいは下無動も要被も、進 をでは非院も教会も一野に奉祀さ

土居八段講示の四九歩打は些か弱の四九歩打は些か弱が、然ら此處四七七へ成込まる、順さ七へ成込まる、順さ

を出来るだけ正しく首をひざ の置き影離(三十センチ)以内 に眼を近づけりここです。(三 根長一)

年大人の現実なんですが。

館、八館等いろ~~珍しい 置さきまつてゐましたが新 プリンス・トップ等々…… ・ロール、ラック・ダイス

が多いやうです。(ナニワ

は本象牙の彫に皮のケ

覧つて遊話な眼鏡をかけた方がは眼科器についてよくしちべて

いのです。

プーのついづいに、オフキス

用の室内玩具は断然ダイス 変えるしものに懸さへられ

からさり出して娱しめるや

の退屈な書がみのひまつぶ

34年の幸運を振出

3

年の室内玩具

蓋平縣棉花協拿

炭疽病發生

イラルの大騒ぎ

密輸者を尾行し

金品を騙取

瓦房店で五名捕

・旅行等にてや在留守の満人盞。一時大瞬ぎされた、文化の低い滿。 「富撫班長美隆主な一般の主人の霊地の事然も初めての襲見さて、 と、所用のため出鉄や在使用人。の霊地の事然も初めての襲見さて、 と、 というに対している。 の霊地の事然も初めての襲見さて、 というに対している。 というに対している。 というに対している。 というには、 の霊地の事然も初めての襲見さて、 というには、 といるには、 といる

酷寒の満洲里に

『南京』昨年の十一月に基礎下事 かいつた新京ヤマトホテルの頻繁 かいつた新京ヤマトホテルの頻繁 に内部接触を急いであたが二十日

大連市吉野町六覧六三一一系 大連市吉野町六覧六三一一系 大連市吉野町六覧六三一一系

牛乳八名、

電七七七二

電話五八四九番

ギンサマンチェッチ

● 全付冬のお泊りはドウン 大派館の温い郷部最へ

度具用意大連職権町九五 米村 柱名 在 社

の御用は

日や保護が出来ねこさになって大変で、問題解決後心にしまた支険が多いつた大変で、問題解決後心と需要期にも描らず未だ闇入を開きれく強つて組合階層では後途艦の方法を以つて利用

宣撫班莊河に

何卦に入つた

鐵嶺電燈局

二十戸、丁五十二戸訳八十八戸は「敷山」略和製鋼所の代用跳宅特

製鋼所の社宅

部完成

近年なき歳末風景

製鋼所に惠れた鞍山

山景氣に温もり

十九日協議の結果御慶事速報とお待ち申上げてゐるが 民は皺指して御

が悲鳴所の第一期武宅趣繁に以上一二百な遊談することになってゐる一百な遊談することになってゐる

各地の速報奉祝準備

めてゐるさ

借り手氣乘り薄

鞍山は申込者なし

であるが此の報にさそ簡句してる 常治小野氏はその途甲列車颠漫座

朝鮮酌婦ご

に要大の功能を収めた概立等。 が現場に急行機離なならたが中除いに多大の功能を収めた概立等。 が現場に急行機離なならたがであるし悪しの故國へ凱旋したが、この他不明にて耐名さも軍態であるのみで原因其警備に多大の功能を収めた概立等。 が現場に急行機離なならたが中除い際よりのではなく性が、この他不明にて耐名さも軍態である。

解すってるるが 関するでは大體一 であるが

電話八四七四番 電話八四七四番

女給 募集月収入保證解職無く 女給 募集月収入保證解職無く なん人用、多忙に付き至 なた人用、多忙に付き至 なた、方用、多忙に付き至 のシアレストラント なた人用、多性に付き至 ので、多性に付き至

秦事一切病人附添通動住込何れる 家 政 婦 派遣

退多忙會員至急募集 職心看護婦會主 整婆 三 浦 旁 子 響話九二六六

小松家の「まむし」 小松家の強比側、無比の精力素也 技事情濃町 大連市信濃町 大連市信濃町 大連市信濃町

何故に上海モチ米を賣らぬか年チ米な販賞数しませの

三角地帶の宣撫工

呼吸器障害に

池断大敵倒れり先きに

門松用新荷着案内 奥地の御注文は 杉丸太 青竹、木炭 一二十板各種 昌隆公 大連市学町 大連市学町 **検持ちのよい 医斯のない**

木 豫而工事中の新京ヤマトホテル墳築新館(三十一客室) 此の程竣工十二月二十日より營業開始仕候に付此段越 告仕候追而列車ホテルは十二月十九日限り閉鎖致候 新館増築開業列車ホテル閉鎖廣告

營口警察隊員 識別徽章を決定

数日前から電報照合の必要があら でいる。但もホテル投資希望

家庭班座談會

三拾錢增

【響口】滿洲國際終方館は一定の継ばが出來て非談に衝動の ないものさなつた、佛心然自は警察が地方能に區動されて海 繁深に區標せらるゝに服裝一定のため識別地能な處から然日 繁深に區標せらるゝに服裝一定のため識別地能な處から然日 繁深に區標せらるゝに服裝一定のため識別地能な處から然日 繁次間ら市際終は赤棺を市さ切り抜きこれを鞭殺し久地方警 察は同じく赤棺にて地を絞着せておることゝなつた

勇士、天國に凱旋

墨の親切安置な店

外務 計員多数福明固定給制度 日本 聚技術優秀青板名 現時で程度書持参 山縣漁安用生命 日本 東天加茂町一三 東天加茂町一三

中川版科警電話三九七一番電話三九七一番

堂衣 窓 日隆町 三油屋 電話二二次四五番 電話二二次四五番

松上 | X 光線應用

大連市著狭町(電車両嶋門前下)

電話行列温

がにアマ酒

字大山通五七 高木質 中計類、洋服類 をシン機蓄管機 をシン機蓄管機 をシン機蓄管機 をシン機蓄管機 をシン機蓄管機 をシン機蓄管機 を対したでも極く即 に動強しても極く即 に動強しても極く即 に動力とます を対したがした。 に動力とます を対したがした。 に動きをでも極く即 とまずがした。 に動きをでも極く即 とまずがした。 に動きをでも極く即 とまずがした。 に動きをでも極く即 とまずがした。 に動きをでも極く即 に動きをでも極く即

御使は富士へ

肉まんぢう

中スクテオイシイ ヤスクテオイシイ では、一番語二二七二四番 インネイ 電話二二七二四番

謄寫版の御用は

参事所院

北田・北東は密東百賀塔

自金

棉花會社の買付け

女給を攫ひ損ね

怪しい男の暴行

奉天署に引致取調べ

中には手の切れるやうな百圓札は中には手の切れるやうな百圓札は一三百圓を所持してゐるなるで変更素では場動不審者さした

來年度では中止か

腐心する棉花協會

を発表した場ができるのかが検索に出たおかみ を子を自動車に乗ぜて外出せんさ では、これでは、一をでは、一を子を自動車に乗ばて外出せんさい。 したのでポーイが来りかき子を連 れ内に入るや彼は常にした。 は内に入るや彼は常にした。 は内に入るや彼は常に出たおかみ

をはした。 をはし来り がは、来り に来十二月

舖本。 渡

十八日莊嚴なる除幕式

【華天】帯海籔路局昨今の鐵道收

四平街地方豫算

九年度は十五萬餘圓

鐵道收入

聖旨を拜して

鶏冠山富士を背に

忠魂碑竣工

浦荷

| 本天| 満海沿線に対ける日本人 | 本天| 満海沿線に対ける日本人 | 本の如くであるがその | 本の如くであるがその | 本の如くである

皇國興廢。眞僞爭 郎々本舞臺へ

双方とも頗る昻奮狀態のまり 税田氏携へて上京



東公司・ ・いので今回殿電に取締りを融行するを終れていって今回殿電に取締りを配行するを終れるとの等も が五百個と云ふ從来の館観に取締りを配行するを終れるとしたので東陽火柴公電局の数 もたので東陽火柴公電局の数 もたので東陽火柴公電局の数 を対ったが、一日平 を対ったが、一日本 を表したので、表したが、一日本 を表したので、表したが、一日本 を表したので、表したが、一日本 を表したが、一日本 をまたが、一日本 を表したが、一日本 をまたが、一日本 需要增大

ツチの

六百名着奉

関カステロン・ブランデ

局に採用された六百を各々配総する事さなった鰹道省及金属金鐵道(風之が鑑可を得たので三萬七千

二十四日任地に出發

鐵道愛護村

市民大會

潘海沿線邦人增加

事變以前の約四倍

麻雀に吹く

加入等に就いて報告協議すること 加入等に就いて報告協議すること 加入等に就いて報告協議すること

の小いた。 はないでは、 ないでは、 ないでは、

よめ止射を康健

浙病消渴=字留神湯

日本橋薬局

養實元 泰東洋行

筋乳うのカッカ リウマチス 5 2

定價 五十錢

定價五百圖以上カタログ説明書準号

一三十錢

製造株式會社 **大連市信濃** 總賣捌元

明日の精力を創れ 非常時乘切りの近 0-21

町5 タパコの中で 1 このタパコの中で キャピタル

金十夫

誇るはこれ・ は第一位を 品質に於て 七位なれど 輸出量は第 佛國斯界の

お可愛い K 御家庭が明るく パ様の御英斷で お子様の爲に

いつも朗かな御喜びの内に 情操の御教養にもな

藝術の御素養にも 御家寶も一つふえ

際へ更に酸破長大線に動き酸破除 でなり奉答あり、次いて屋外に於て緊紧第一同に對し御機間の静を ではり奉答あり、次いて屋外に於

間島が色泉脈事性短波言波との第一管有の大裁矩さして注目を惹いた性と被告の多数さを持つて半島未性と被告の多数さを持つて半島未

判決言渡

問島赤色暴動

まづ奉天驛に

轉任

山の局長に

ゆこさいなった

キリチエンコ

年末

料

年始

XXX

ハルビン護送

審判權ありや

海龍丸の審判に疑義

五十萬市民を

時戦慄せらめた

ングの首射キリチエンコは蘇聯

に考慮しても同局長の海觀鬼歌舞 ちものであるこの見解を下してる

は一種の越権行気ではなから

異議はない筈

岡本局長談

喜交々の多数な

師走ポーナス

戦害監務器製は越燃だるもの 対線んだりする中に満蹶地方部 リ線んだりする中に満蹶地方部

月頃に實施ご決定

はここではつてるるが、これされることになってるるとは、無縁間に無料で入場然を受財 雑な職像にあるため有料の入場を受けてブラットホームへの入場を認着 頭の行料入場を要買職を行て、無縁間に無料で入場然を受財 雑な職像にあるため原として、無線で、大場がで対射 雑な職像にあるためが、これされることになる機能であるためが、これされることになる機能である。

雑な關係にあるため別途に考慮さずることになる模様であるが、地

逐河の蘆を刈り

祀される。匪患

蘆の廢物利用から五千萬圓

一石二鳥の策に着

聖旨傳達

石田武官が

一時返して下さい、供託金全額を以今の事件は延期申請をするこ

大連

他を落札し、積立金六千八百三ころ民事事件依頼者郭某が顕賞 川を大連地方法院に出版、東京、なつ人のを命貨さし、叛東 に発り、直に土井を棚手取り大連 、事件依頼者野菜の供託金を観 、事件依頼者野菜の供託金を観 でしてゐる事質が判断する 工井は十

さころで成行きを注目されてゐる

五側を大連地方

計原主任歴見滋正氏は次の如く院をまる供託金詐欺に関し法院

の純子ご

いて考へられます、受附事務を完了して該金銭が私の手許に來てゐたものなれば、常然私の責任にもなって來るのですが、あの場合は供託金の受附を完了するまでには至ってゐなかったやうで、私等は二三日前初めて聞いて驚いたやうなかです。私等は二三日前初めて聞いていた。

我制

製艦術に

のう如く

の入事が、大事を表して何れ、大事を表して何れ、大事を表して何れ、大事を表して何れ、大事を表して何れ、大事を表して何れ、大事を表して、一方を表して、一方を表して、一方を表して、一方を表して、一方を表して、

は、 養田一、赤松宗二の三博士も夫れ 手変又無鯨高中にある勝矢信司、 大大松宗神教と駿内駐正上电報を が大佐司、 を変え、 を、

英國海軍驚歎す

殆ご解し難い位だべる

大下監督辭職

「東京十九日養國通」昭和五年市 で、リンゴ問語歌時様力都低に こた、リンゴ問語歌時様力都低に こた、リンゴ問語歌時様力都低に こた、リンゴ問語歌時様力都低に にない、リンゴ問語歌時様力ない。 後任は久保田氏

土井逮捕に當局懸命

出称門倶樂部の後低推薦學校常局と表演として解談法として解談法という。 歌代表押川氏もこれを譲さし出下 歌代表押川氏もこれを譲さし出下 用 南美二本 松竹堰 ・正 松竹堰

幾久 屋花部

まてから河持間るため本日

界海車界の簡異の簡異 一個五十錢以上

時内央臣(ことの関郷する線と戦いる ・海中に観察し大勝ざさなったが、 ・海中に観察し大勝ざさな五型の の郷客に進路を記してきる。 ・海中に観察し大勝ざさなったが、 ・海中に観察し大勝ざさなったが、 ター引上げ作業は二十

福引素品別

トラックの 冷水浴

型は耐で砂が線 整傷六、行方不配

Joy of

顛覆す 即死、重傷各二

新潟行列車

夜

0

印刷所に御指命を

the Tasto 島羊

黒あん

日本各地名産・

珍

コット鉛筆

物

贈りもの! 一自動研安全剃刀 若さと喜び 園四十銭より

上井信治、

(可能物便郵福三那)

二十年八和昭

二月

事務員市内吉野町四番地神戸生れの東州緑護士會所處師岡緑護士の

職る大津脚歌、所もあらう 電大連地方法院の 會計係を購し競賣 着立金六千八百圓 を甘々と詐取して を財々と詐取して 生馬の眼を拔く師走の様に

法院は關係な

質計主任鷹見氏の談

り出頭の栗下穂

學生側はこの

二十分より京城地方裁判所で際廷山下裁判長より左の如き宛洪所で際廷

既に高飛び

性なのみならす、満洲國建国の意味を収容するここな後にが、現在満洲 関内の治安は職保され大多數の構造を で 大人員の整理ななすか、活佛に警 が大人員の整理ななすか、活佛に警

を 東、 藤井起係りにて公野が開かれた編 大来遠さして収容されてゐた真田 七三郎は十九日午後一時より川畑 七三郎は十九日午後一時より川畑 大来遠さして収容されてゐた真田 大来遠さして収容されてゐた真田 大来遠さして収容されてゐた真田 大来遠さして収容されてゐた真田

要は職より要長室 が壁内の空氣が酸 で変がし

學中に耳鼻咽喉科に出入した關係

紛糾擴大の長大疑獄

遂に捕は

Auto Strop Safety Razor

銀に入り送川遊一の部が高いが持ちものさして遊伝が持の人であっ一流は人の和な得るものさして遊伝 掻つ排ひ 大連醫院の

電大の部等競技倫製があると 日演主製官民多数の豪烈のり式 というないないない。 同十時年より迷陽において盛大

れの利いた

の教授、更に

喚されん

行な恋まにもた炭桃原活佛駅 ・東通速、開発方廊において協覧駅 ・東通速、開発方廊において協覧駅 ・東京二十月数域通』本年一月以

警備隊を解除

統則よろしさを得て

年末御贈答品二数

軍犬育成所

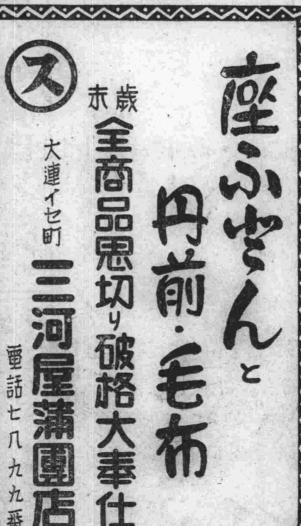
素天電話」頭賊の逃避所ご

殿階局では地取を實施することに海洲の巣蟹の掃薄を行ったので、

前部海龍鬼無野橋に関し前海移局 自分は十二日附の関東國幹令により海移局長の椅子を離れることでなったが、海事審判委員長 は全然別個のものであり、いづ は全然別個のものであり、いづ になったが、海事審判委員長



九番



円前·毛布

ON THE PROPERTY OF 酒酒産水品詰節物魚魚苔子品草 日洋國 飲御罐 鰹御乾鮮海洋クリスマ 各 國 菓 子 各 種 帕 來 莨 連鎖**街共**通券

金三圓御買上毎に贈呈今直ぐ役に立つ
食料品を……… 食料品は専問店で

世界各國酒類·食料品· **シます** 単物に好適でござ 中

9

新舊二面相(也

第である。その記覧によるご 第である。その記覧によるご 第である。その記覧によるご が代五側、炭代五側、粒人小選五間 語 を である。

一青空ホテ

ル

(74)

江

郎

年末の美人女給へ羽根がは年末も知らぬ顔なり若夫は年末も知らぬ顔なり若夫は

こ、で我が識が敏晩

お覚いのれ」

それでもうちやんさ元から鬼門

年末 編門

オトウサンハ

ボクハ

いつのまにか富士は雲の中にかいても面白いのである。

で信子嬢は笑つた。ざんな話を

まあ、よかつたわ。そ

(日曜木)

ちょつさお朝れしま

のでれっても、大丈夫ですよっもない。 合服がまだ髪砂整理をしてゐない

幸设

な、 がまっ自に光ってるため 大でころに二人の 悪定した地所が たでころに二人の 悪定した地所が たでころに二人の 悪定した地所が 大に、富士がまっ自に光ってるた でこが 無限や しているため でいるが を見軽が ないるとした。 でいるが といってるため でいるとした。 でいると、 でいる。 でいると、 でいる って話だもの。かうつと、どつち「だって、鬼門て奴ア東北の隅だ

「こつちの方ださ思ふがなあ」かった。

が賦つて奴は、据ふの抵 こ脱鳥の胸のあ

被腹質ださかしよく婦人継続になせんれっそれから修養質ださか、 日本の経典算段の首を投げ 年末の無理算段の首を投げ 年本の無理算段の首を投げ 年本の経験にまて除寝あり に年の暮居候にまて除寝あり に年の暮居候にまて除寝あり に年の暮居候にまて除寝あり た連 年末に又殖えて來る三原山 様に道に入つて師走の人が馬鹿 年本の妻不時の支出へ赤字が出 年の暮四替八者の子深山 年の春四替八者の子深山 年の春四替八者の子深山 年の春四替八者の子深山 年の春四替八者の子深山 年の春四替八者の子深山 年の春四替八者の子深山 日田 初郎 春天 田田 日初郎 春天 日本 日本へ子澤山のちさ迷び

降りの買ひ

十の暮何んの苦ー

炭一荷酒二合半



100錠入 二五錢 五0 100錠入 二五錢 五0 (給末、飲期あり) 東元 P 大日本製藥株式會

杵音もいさ勇しるな経り

理想的緩下劑

許特竇專

皮膚病には「二二 二一五三二 定十十十 價 圓圓錢錢錢

事る下が熱に全安。

生殖器機能障害

生殖器發育不全

麻疹、柿类

日。り曖、風な

會商平丹

知名楽店・大白貨店祭品部にて阪質注射器(皮下)・錠劑・粉末の三種

賣 藥 株式 會 社

四 該 及 腰部の 駅 冷等の 疾趣 対 断 力等の 減 選。ヒステリー 対 略。 現象・ヒステリー



京東・阪大

全なオイン め易く



神經衰弱に

(詳特醫導)

こどもには子供の乗が 必ず「オイン」をお服ませ下さい スラくと 害なく熱が下り

元氣になります

子供の大敵が漸く 風が邪ぎ 多くなつて來ます 百なりにち ぜき

電話 21819 街

美容と清潔に

頭が重い

ボンヤリする

讀書や裁縫にあき易い

こんな時に

シンシ

大連市信濃田市場正門前

特賣中

京新・天奉・連大

最良の国産ラッ

五〇錠入 三、五〇錢服)一日三一五錠(分服)

重景品付

離小學生服と外套は

腎臓病に王蜀黍毛・日本橋薬号

元氣洋行 専 川 兒 料 井醫院

瞼に決めましたから、 一打ばかり直ぐ届けて頂戴

カテイ石鹼に限るとの電話 美粧院から化粧品店へ…

で私の所では全部カテ カテイ石鹼れ。 大變評判がいゝのよ。 〇〇商店さん。 昨日頂い お客様にも イ石 それ

もう